

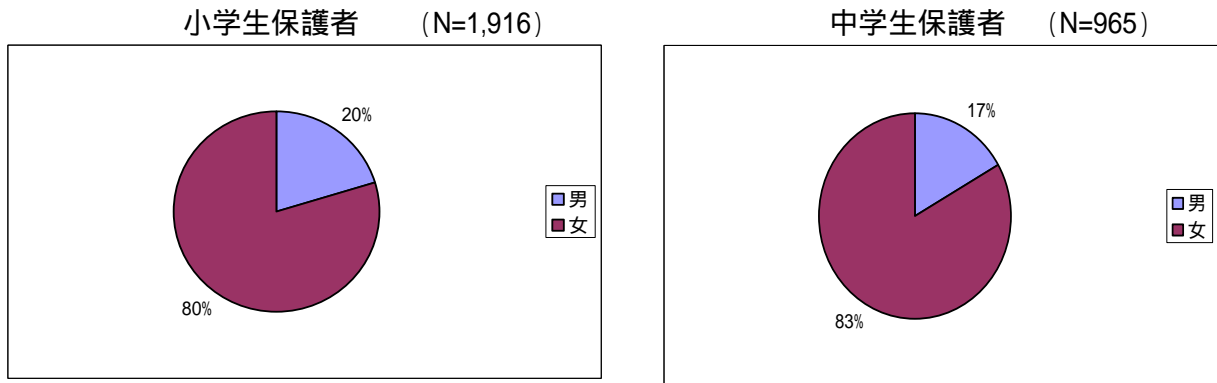
## 学校の適正規模、適正配置に関するアンケート調査報告書

### 目 次

1. 保護者に関するアンケート ( 1 ～ 1 9 頁)
2. 児童に関するアンケート ( 2 0 ～ 3 5 頁)
3. 教員に関するアンケート ( 3 6 ～ 4 2 頁)

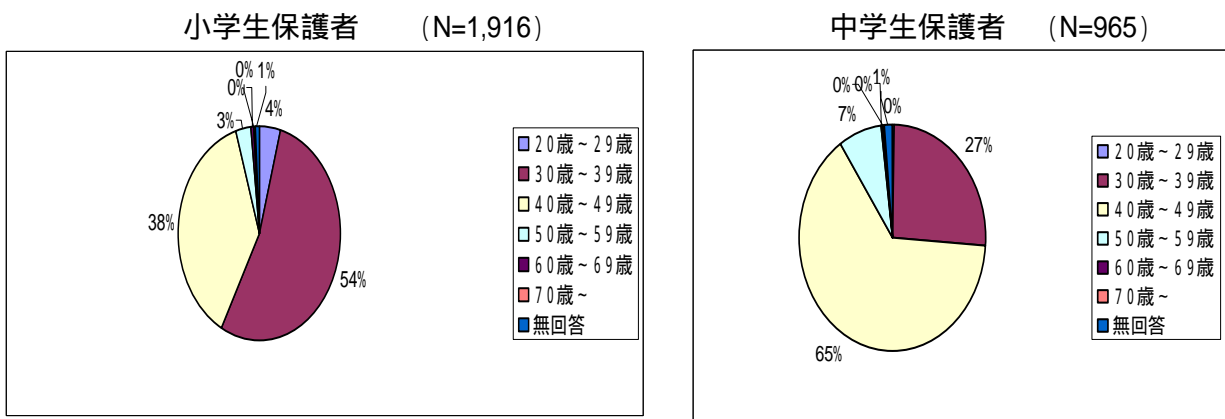
1. 保護者に関するアンケート 小学生保護者回答人数 1,916  
 中学生保護者回答人数 965

問1 あなたの性別はどちらでしょうか。



小学生保護者では女性が80%、男性が20%となっている。  
 中学生保護者では女性が83%、男性が17%となっている。

問2 あなたの年齢はおいくつでしょうか。

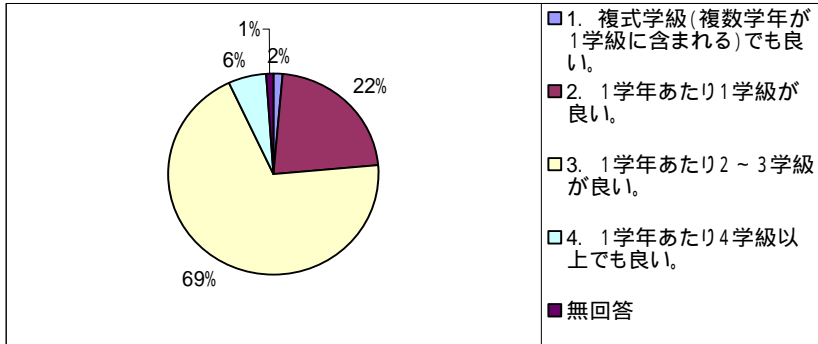


小学生保護者では30歳～39歳が54%と最も多く、次いで40歳～49歳が38%となっている。  
 中学生保護者では40歳～49歳が65%と最も多く、次いで30歳～39歳が27%となっている。

問3 あなたのお住まいを地区名(行政区)まで記入してください。

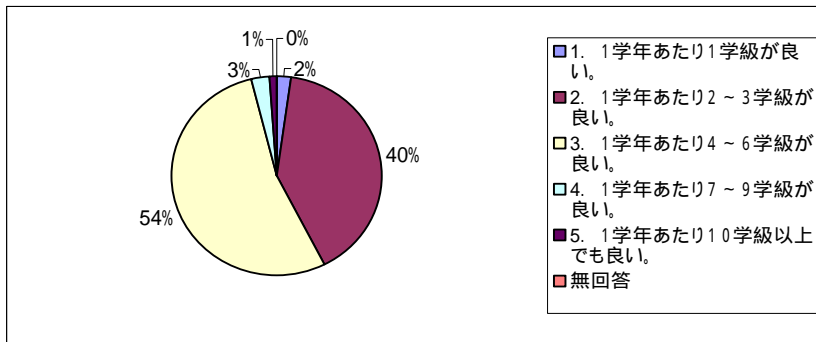
この回答に関しましては、ここでは割愛させていただきます。

問4 小学校の学級数は、法令によると、「1学年あたり2～3学級」が標準規模となって  
 (小学校) いますが、どの程度が望ましいと思われますか。  
 (N=1,916)



「1学年あたり2～3学級が良い」が全体の69%を占めている。

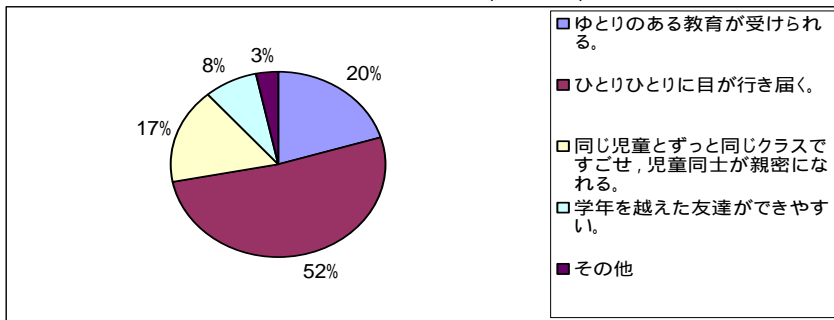
問4 中学校の学級数は、法令によると、「1学年あたり4～6学級」が標準規模となって  
 (中学校) いますが、どの程度が望ましいと思われますか。  
 (N=965)



「1学年あたり4～6学級が良い」が全体の54%で、次いで「1学年あたり2～3学級が良い」が40%を占めている。

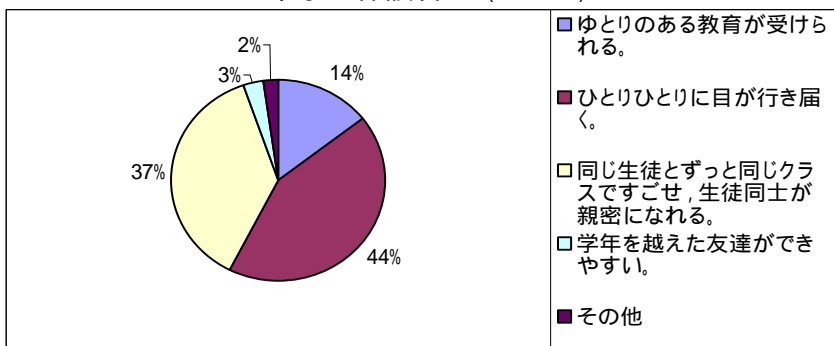
問4の2 問4で「1」又は「2」と答えられた方は、そう思われる最大の理由をお聞かせください。

小学生保護者 (N=608)



「ひとりひとりに目が行き届く」が全体の52%で最も高く、次いで「ゆとりある教育が受けられる」が20%、「同じ児童とずっと過ごせ、児童同士が親密になれる」が17%を占めている。

中学生保護者 (N=651)



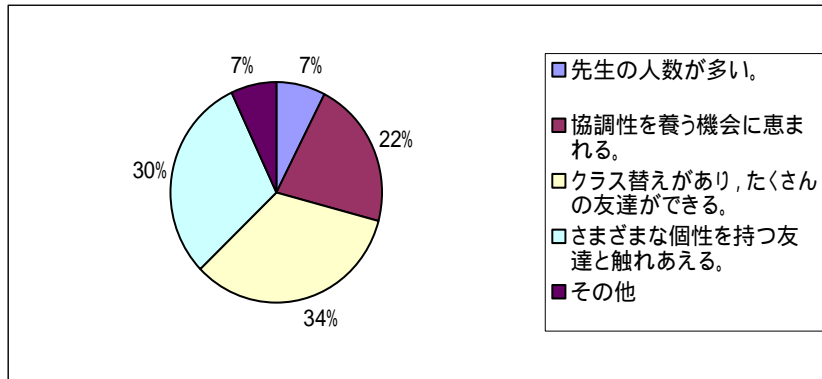
「ひとりひとりに目が行き届く」が全体の44%で最も高く、次いで「同じ生徒とずっと同じクラスで過ごせ、生徒同士が親密になれる」が37%、「ゆとりある教育が受けられる」が14%を占めている。

○ 「その他」の内訳

意見	件数
(小学校)・クラス替えは必要ないから	1
・ そうなってしまうたら仕方ないから	1
・ 同じ学年で競争や協力などをして欲しい	1
・ 現在児童数が少ないから	1
・ 今の環境を変えたくない	1
(中学校)・少人数で分かりやすい教育を	2
・ 相性があわない子とずっと同じクラスだと大変だから	1
・ 1学級よりは2～3学級の方がいい	1
・ 質の高い教育がうけられる	1
・ 他の学級の生徒とも交流があるので友達ができる	1
・ 教員・生徒との関係がよい	1

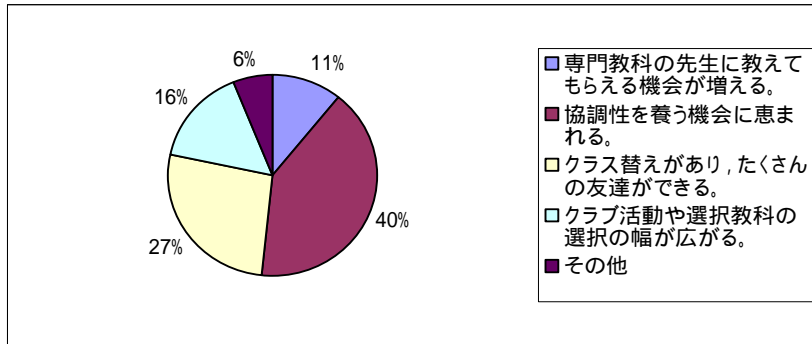
問4の3 問4で「4」と答えられた方は、そう思われる最大の理由をお聞かせください。

小学生保護者 (N=241)



「クラス替えがあり、たくさんの友達ができる」が全体の34%で「さまざまな個性を持つ友達と触れ合える」が30%、次いで、「協調性を養う機会に恵まれる」が22%を占めている。

中学生保護者 (N=248)



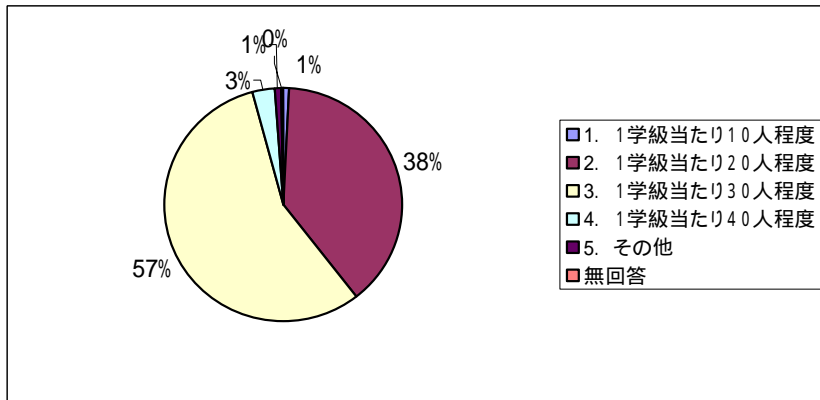
「協調性を養う機会に恵まれる」が全体の40%で最も高く、次いで、「クラス替えがあり、たくさんの友達ができる」が27%、「クラブ活動や選択教科の選択の幅が広がる」が16%を占めている。

○ 「その他」の内訳

意見	件数
(小学校)・よくみもらえるから	1
・トラブルがあったときに1クラスだとつらいと思うから	1
・競争する事を覚えるから	1
(中学校)・学級数を基準に考えられない	3
・いじめ等があったときクラスをかえてもらえる	1

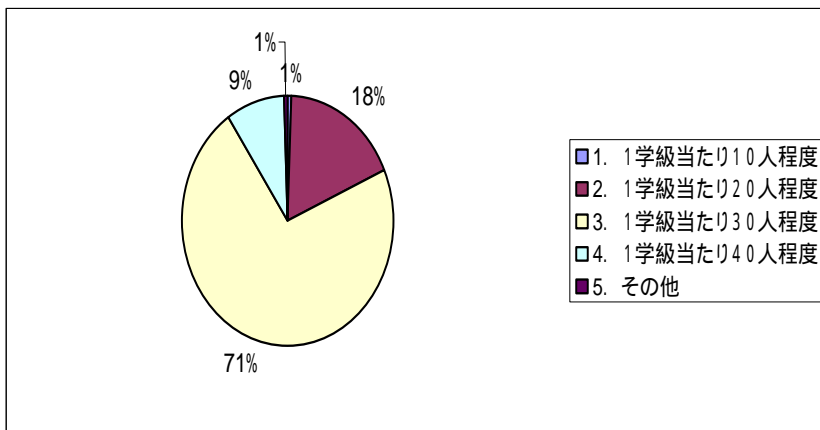
問5 小・中学校の児童数は、法令では、「1学級40人以下とする」こととなっていますが、どの程度が望ましいと思われますか。

小学生保護者 (N=1,916)



「1学級当たり30人程度」が57%で最も高く、次いで「1学級当たり20人程度」が38%を占めている。

中学生保護者 (N=979)



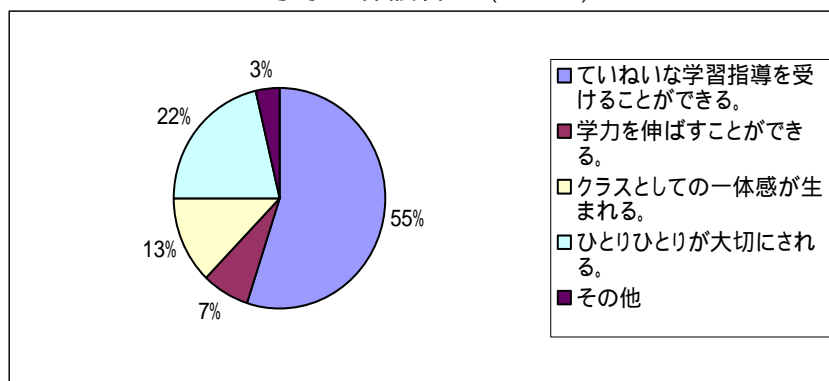
「1学級当たり30人程度」が71%で最も高く、次いで「1学級当たり20人程度」が18%を占めている。

○ 「その他」の内訳

意見	件数
(小学校)・20人から30人の間	3
・学年によって違いがあっても良い	2
・低学年と高学年で1学級の人数を変えたほうがよい	2
・1学級あたり25人くらい	1
(中学校)・35人くらい	2
・その学年に応じて変えたほうがよい	1
・20人から50人	1

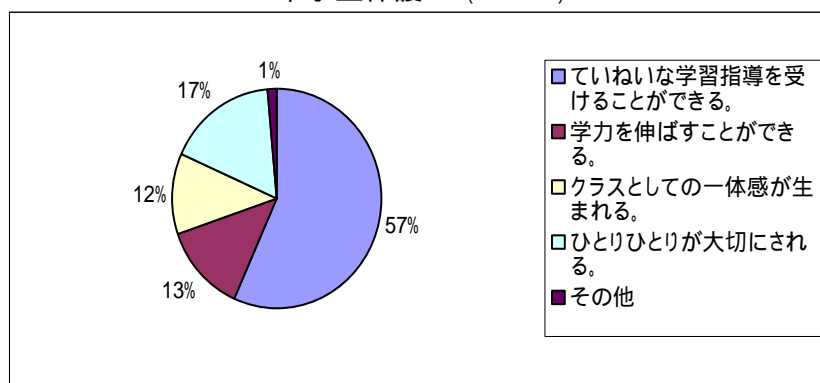
問5の2 問5で「1」又は「2」と答えられた方は、そう思われる最大の理由をお聞かせください。

小学生保護者 (N=887)



「ていねいな学習指導を受けることができる。」が55%で最も高く、次いで「ひとりひとりが大切にされる」が22%、「クラスとして一体感が生まれる」が13%となっている。

中学生保護 (N=214)



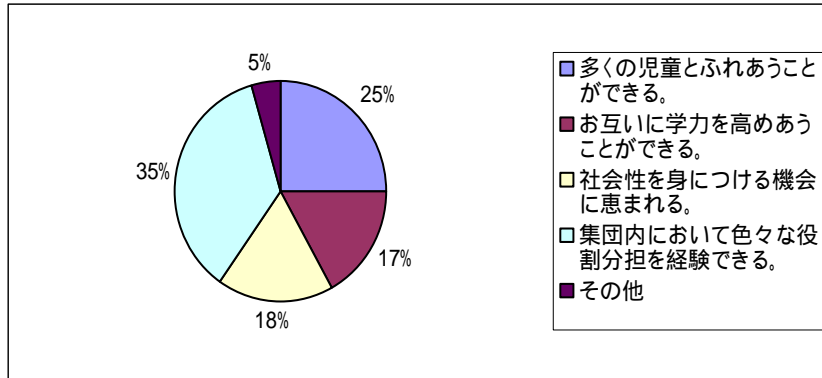
「ていねいな学習指導を受けることができる。」が57%で最も高く、次いで「ひとりひとりが大切にされる」17%、「学力を伸ばすことができる」13%、クラスとして一体感が生まれる」が12%となっている。

○ 「その他」の内訳

意見	件数
(小学校)・人間関係を形成しやすい	5
・教師の目が届くのがそのくらいだと思う	3
・先生の負担が減ると思う	1
・その位が妥当かと思う	1
・体育の時間にサッカー・野球・ソフトボールができる	1
・現在児童数が少ないから	1
・授業に集中できない子どもが多く居るため	1
(中学校)・先生の目が届くから	3

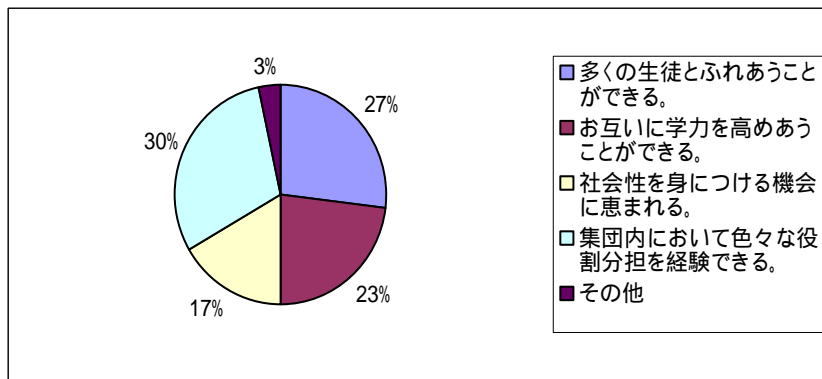
問5の3 問5で「4」又は「5」と答えられた方は、そう思われる最大の理由をお聞かせください。

小学生保護者 (N=243)



「集団内において色々な役割分担を経験できる。」が35%で最も高く、次いで「多くの児童とふれあうことができる」25%、「社会性を身につける機会に恵まれる。」18%、「お互いに学力を高めあうことができる。」が17%となっている。

中学生保護者 (N=186)



「集団内において色々な役割分担を経験できる。」が30%で、「多くの生徒とふれあうことができる」27%、「お互いに学力を高めあうことができる。」が23%、「社会性を身につける機会に恵まれる。」17%となっている

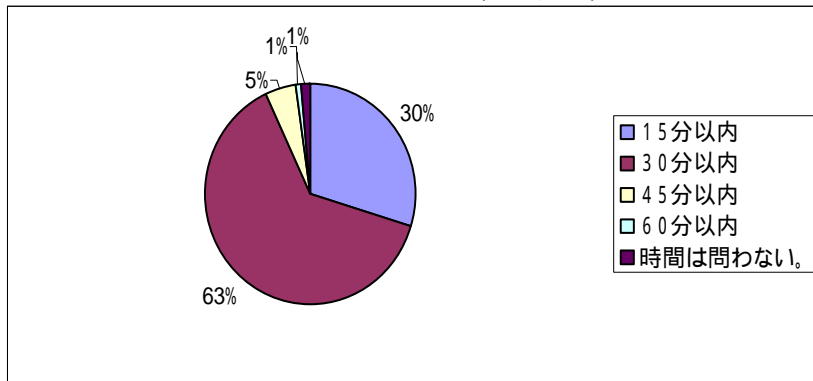
○ 「その他」の内訳

意見	件数
(小学校)・一般的な数である	2
・少なすぎても学習以外の面で不都合が出てくるから	1
(中学校)・妥当な数だと思う	1
・人数がいた方が社会性が身につくため	1
・人数がいた方が競争心,ゆずりあいの気持ちを育てられる	1
・子どもは慣れる	1



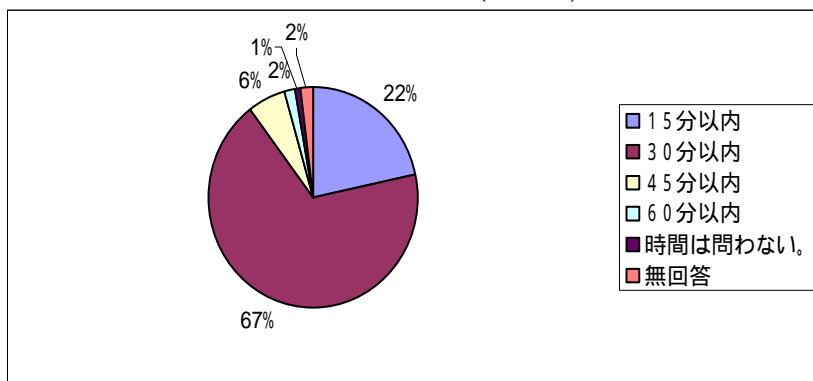
質問6 小・中学生の通学時間は、どの程度が望ましいと思われますか。

小学生保護者 (N=1,930)



「30分以内」が63%と最も高く次いで、「15分以内が30%」となっている。

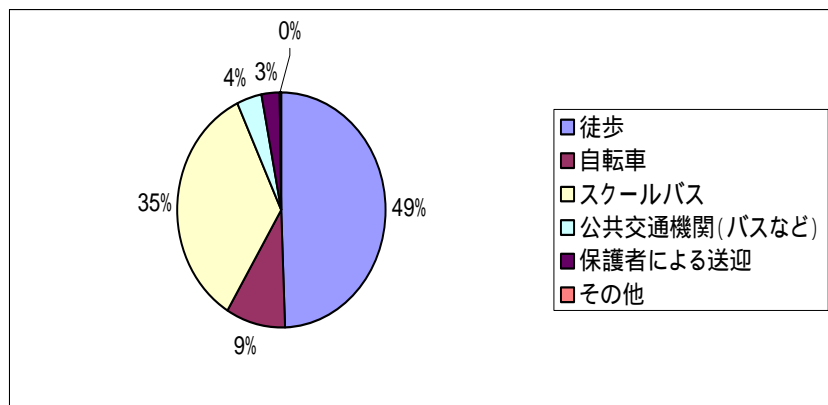
中学生保護者 (N=965)



「30分以内」が67%と最も高く次いで、「15分以内が22%」となっている。

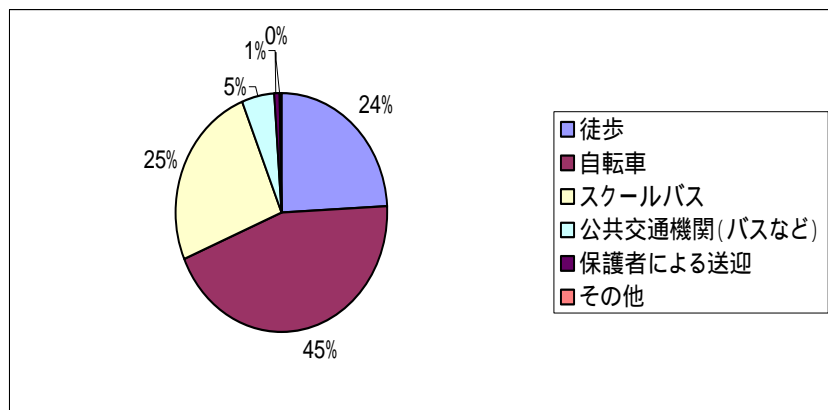
問7 小・中学生の通学方法として、どのような方法が望ましいと思われますか。(複数回答可)

小学生保護者 (N=3,203)



「徒歩」が49%、「スクールバス」が35%となっている。

中学生保護者 (N=1,830)



「自転車」が45%、「スクールバス」が25%、「徒歩」が24%となっている。

○ 「その他」の内訳

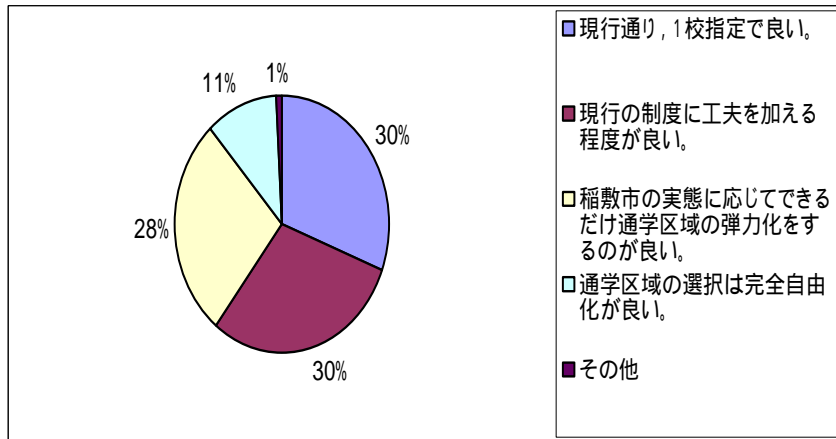
意見 (中学校)・距離に応じて各自で判断

件数

1

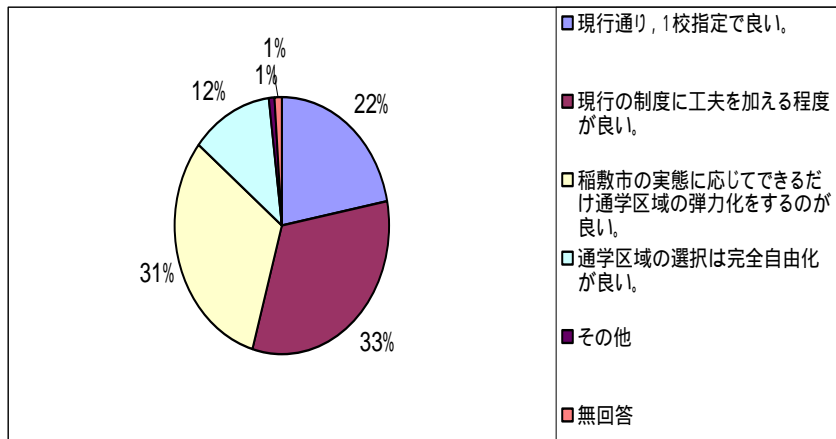
問8 現行の制度では、児童・生徒が就学する学校は、基本的に1校だけに指定されています。そこで、通学区域の弾力的運用について、稲敷市ではどのように実施すべきだとお考えですか。

小学生保護者 (N=1,918)



「現行通り、1校指定で良い」、「現行の制度に工夫を加える程度が良い」がそれぞれ30%、「稲敷市の実態に応じてできるだけ通学区域の弾力化をするのが良い」が28%となっている。

中学生保護者 (N=953)



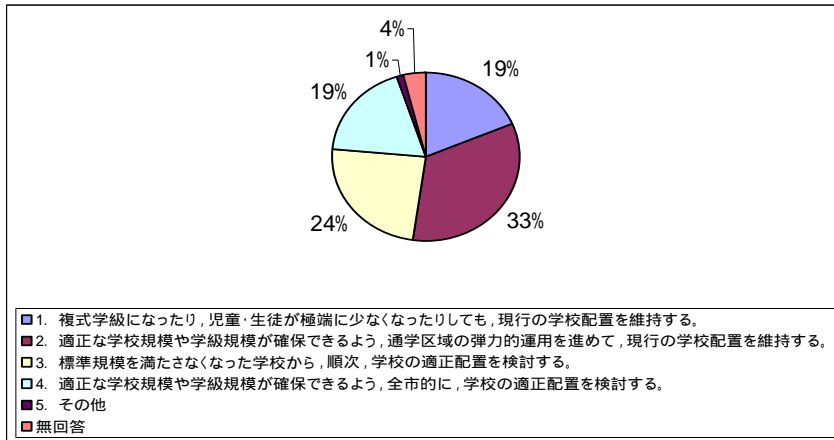
「現行の制度に工夫を加える程度が良い」が33%、「稲敷市の実態に応じてできるだけ通学区域の弾力化をするのが良い」が31%、「現行通り、1校指定で良い」が22%となっている。

○ 「その他」の内訳

意見	件数
(小学校)・弾力化するほど学校数がない。新しい場所に学校を作る	1
・指定校を2校とし、どちらか選べるようにする	1
・特に希望することが発生した場合に選択できればいい	1
(中学校)・人数が減っていくのであれば統合もやむをえない	1
・状況により必要があれば	1
・現行どおりで、事情があれば希望校への受け入れを可能に	1

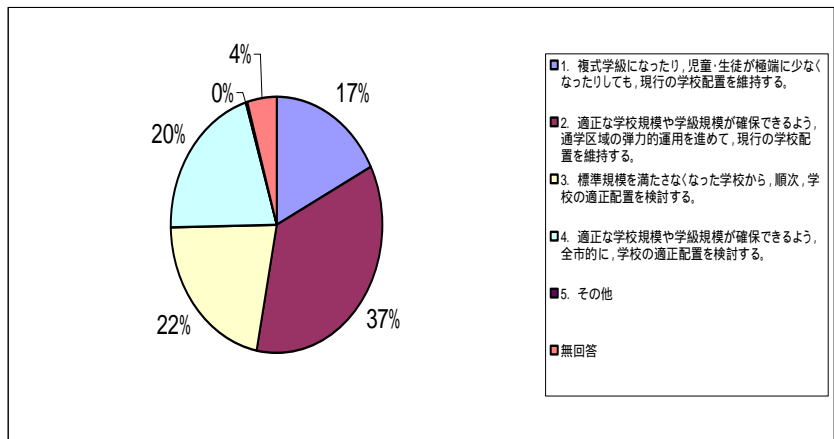
問9 児童・生徒数が大きく減少すると予測される学校は、今後どのようにすることが稲敷市としては望ましいとお考えですか。

小学生保護者 (N=1,916)



「適正な学校規模や学級規模が確保できるよう、通学区の弾力的運用を進めて、現行の学校配置を維持する。」が33%、「標準規模を満たさなくなった学校から、順次、学校の適正配置を検討する」が24%となっている。

中学生保護者 (N=965)



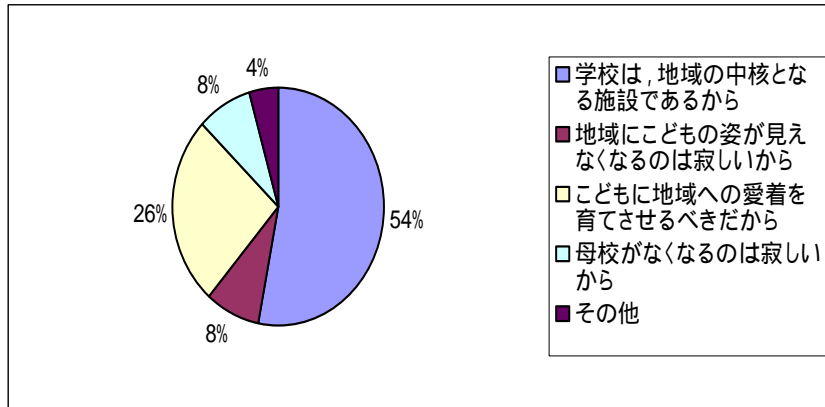
「適正な学校規模や学級規模が確保できるよう、通学区の弾力的運用を進めて、現行の学校配置を維持する。」が37%、「標準規模を満たさなくなった学校から、順次、学校の適正配置を検討する」が22%となっている。

○ 「その他」の内訳

意見	件数
(小学校)・今のままで良い	1
・生徒数の少ない学校を無くすのではなく、多い学校を分割する	1
・生徒が少なくなっても複式学級や再編制はやめてもらいたい	1
・子どもの数が減って学校が廃校になるのは避けて欲しい	1
(中学校)・通学方法によって何ともいえない	1
・子どもが安全に通えるならばかえてもいい	1
・学校独自の規模でいい	1

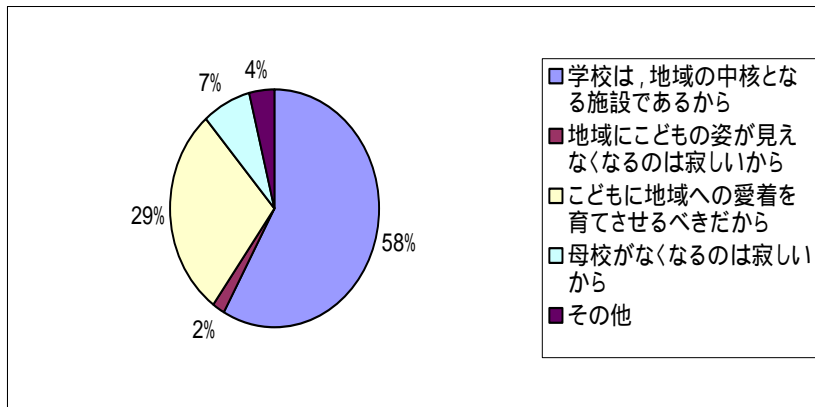
問9の2 問9で「1」又は「2」と答えられた方は、選ばれた最大の理由をお聞かせください。

小学生保護者 (N=1,041)



「学校は、地域の中核となる施設であるから」が54%と一番高く、「子どもに地域への愛着を育てさせるべきだから」が26%となっている。

中学生保護者 (N=513)



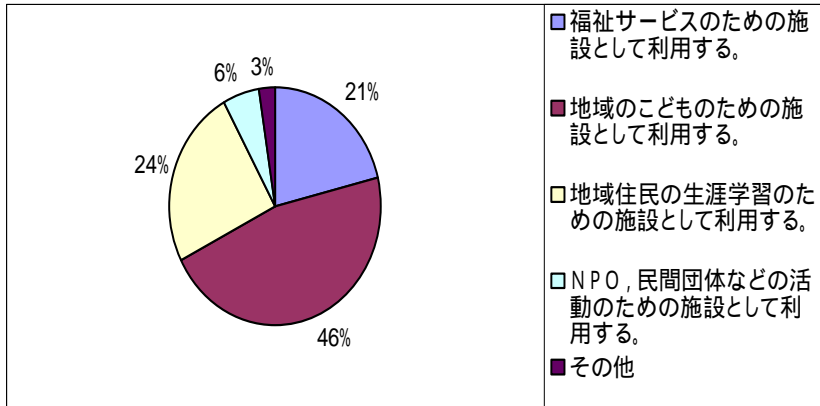
「学校は、地域の中核となる施設であるから」が58%と一番高く、「子どもに地域への愛着を育てさせるべきだから」が29%となっている。

○ 「その他」の内訳

意見	件数
(小学校)・通学に遠くなりたくない	9
・通学方法の問題があるため	5
・バス通学が嫌だから	1
・変える必要はない	1
・今の学校で慣れている	1
・その位が適当	1
・学校だけでなく地域で勉強もしているから	1
・子どもの安全管理の面から	1
・自宅近くの学校に通わせたい	1
・地域ぐるみで子どもを育てるには小規模の方が良い	1
・大きな変化があると心配だから	1
(中学校)・遠方に通いたくないから	7
・中学校の統合は難しい。4つが妥当	1
・少ないなりのメリットを生かした教育	1
・少数化の変化は仕方ない	1
・無理のない教育環境が必要	1
・「4」「5」は可能か疑問	1
・自力で通学したい	1

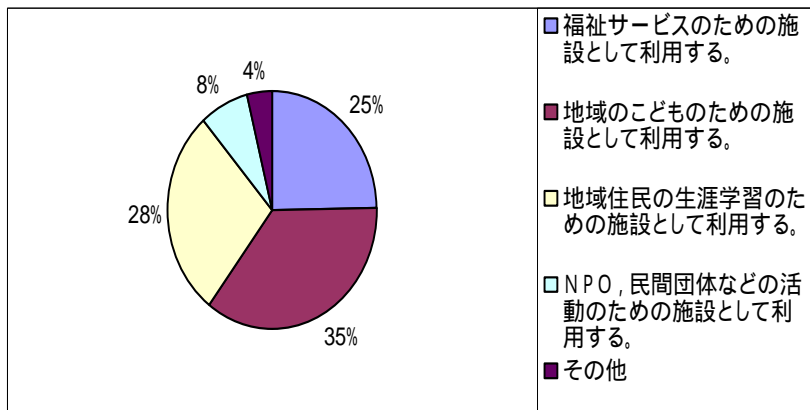
問9の3 問9で「3」又は「4」と答えられた方にお聞きます。小・中学校の校舎が、再編成などにより空き施設になった場合、どのように活用することが最も望ましいとお考えですか。

小学生保護者 (N=1,114)



「地域のこどものための施設として利用する」46%が一番高く、次いで「地域住民の生涯学習のための施設として利用する」24%、「福祉サービスのための施設として利用する」21%となっている。

中学生保護者 (N=552)



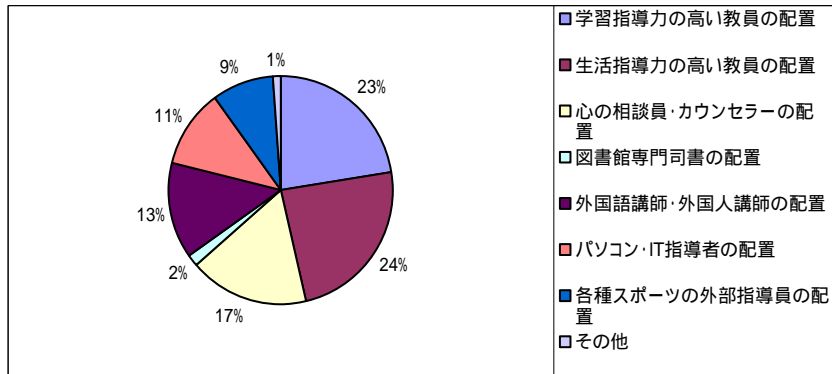
「地域のこどものための施設として利用する」35%が一番高く、次いで「地域住民の生涯学習のための施設として利用する」28%、「福祉サービスのための施設として利用する」25%となっている。

○ 「その他」の内訳

意見	件数
(小学校)・1つに絞らず必要性に応じて活用したら良い	14
・耐震性のない建物は壊した方が良い	1
・必要のない施設は取り壊す	1
(中学校)・1つに絞らず必要性に応じて活用したら良い	7
・取り壊した方がいい	6
・合理的な活用を	1

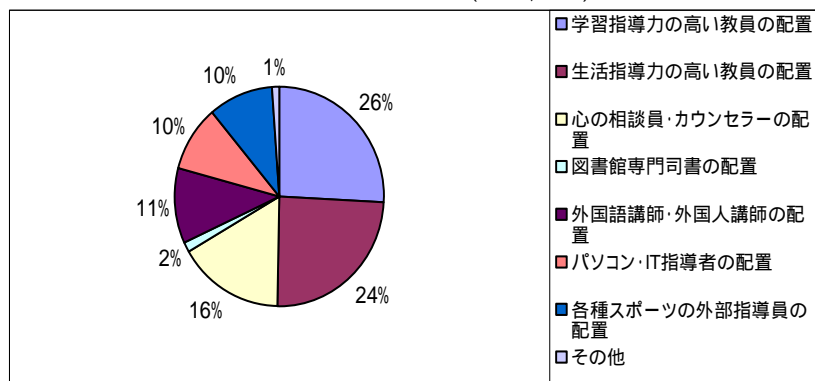
問10 学校への人材配置について、優先して取り組むべきことを3つまで選んでください。

小学生保護者 (N=5,026)



「生活指導力の高い教員の配置」24%、「学習指導力の高い教員の配置」23%、次いで「心の相談員・カウンセラーの配置」17%となっている。

中学生保護者 (N=2,600)



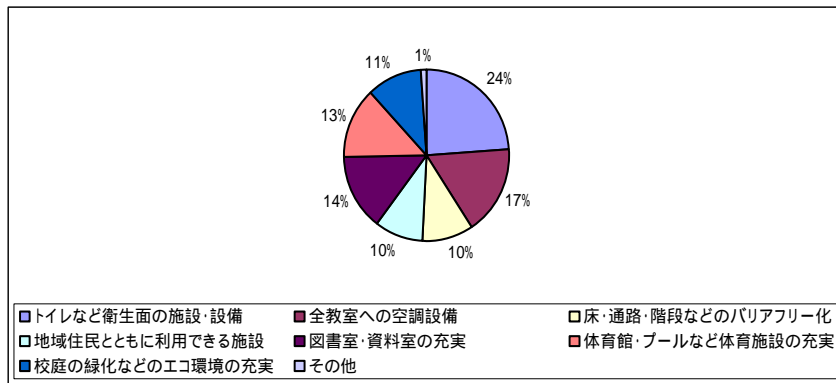
「学習指導力の高い教員の配置」26%、「生活指導力の高い教員の配置」24%、次いで「心の相談員・カウンセラーの配置」16%となっている。

○ 「その他」の内訳

意見	件数
(小学校)・人間性の高い教員	8
・音楽図工の専門教師	3
・障がいを持つ子どものための専門知識のある教員	3
・現行のままでよい	2
・芸術等専門職の外部指導員	2
・1学級につき2人担任	2
・年配の先生	1
・バランスの良い教員配置	1
・30人をこえる学級には、指導員を配置	1
・日本の文化や歴史の指導力が高い教員	1
・警備員の配置	1
(中学校)・人格にすぐれた人材	5
・やる気のある教員	2
・部活動の指導ができる先生(外部指導員等)	2
・教員適正能力を重視	1
・非行・いじめの監視	1
・現状のままでいい	1
・子どもが尊敬できる先生	1
・一般常識の分かる子どもに教育して欲しい	1
・子どもの個性が伸ばせる教員	1
・精神的に強い先生	1
・不登校などの子ども達を受け入れられる施設での教員	1
・子ども20人に1人担任、40人なら2人	1
・教員研修	1
・信頼できる教員	1
・平等に扱ってくれる先生	1
・人生経験が豊かで待つ事のできる先生	1

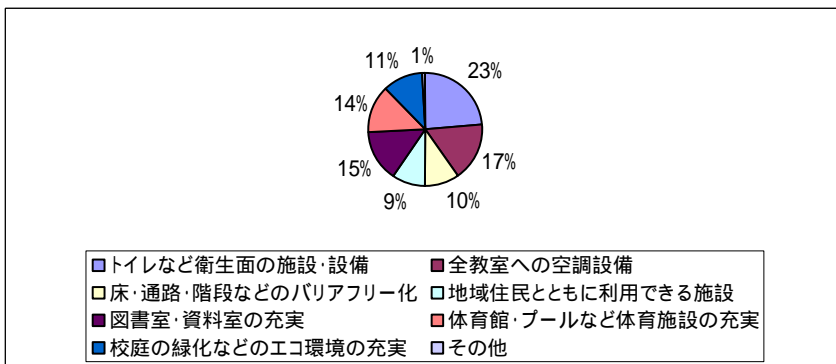
問11 学校の施設・設備の充実について、優先して取り組むべきことを3つまで選んでください。

小学生保護者 (N=4,850)



「トイレなど衛生面の施設・設備」24%となっている。

中学生保護者 (N=2,343)



「トイレなど衛生面の施設・設備」23%となっている。

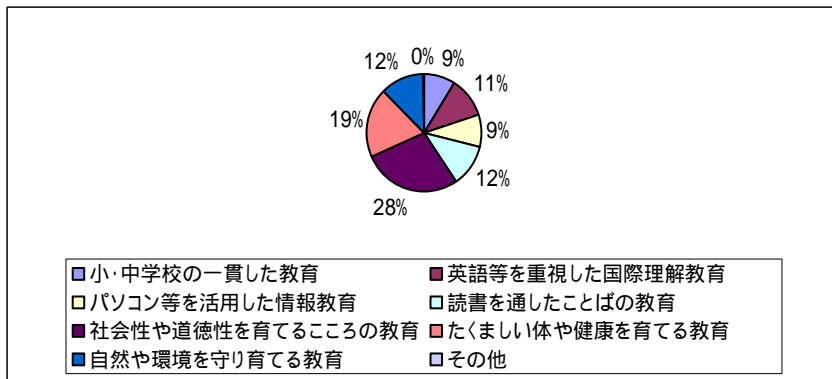
○ 「その他」の内訳

意見	件数
(小学校)・セキュリティの充実	9
・教育に必要な備品の充実	9
・耐震	4
・遊具の充実	3
・水質について(飲料水の安全等)	3
・現行のままでいい	3
・アスベストの見直し	2
・シックハウスのない建物	1
・老朽化した建物を見直す	1
・充分充実している	1
・パワーポイントが活用できる集会室	1
・食堂	1
・床、階段などの安全	1
・洋式トイレ	1
・スペースの確保	1
・私達が考える事ではない	1
(中学校)・耐震	3
・アスベスト対策	2
・シックハウス	1
・プールは市民プールが一つあれば学校ごとにはいらない	1
・IT教室の充実	1
・教育備品の充実	1
・現状のままでよい	1
・大切に使うことをも学べば箱物は充実させなくてもいい	1



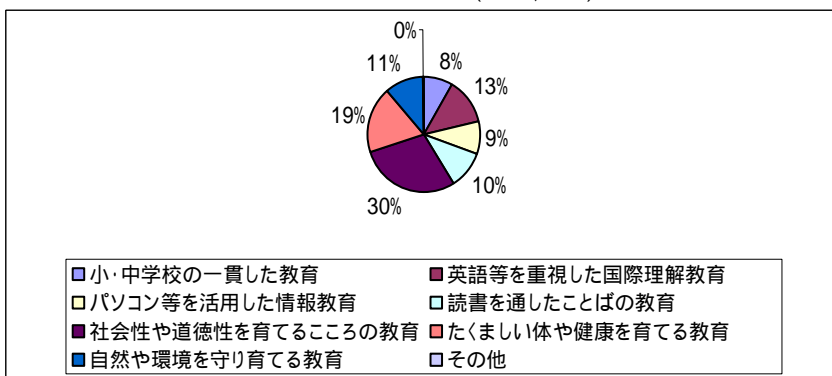
問12 学校の特色ある教育として、優先して取り組むべきことを3つまで選んでください。

小学生保護者 (N=5,119)



「社会性や道徳性を育てるこころの教育」28%となっている。

中学生保護者 (N=2,607)



「社会性や道徳性を育てるこころの教育」30%となっている。

○ 「その他」の内訳

意見	件数
(小学校)・特色は無くても良い	3
・ 自国と他国の文化の違いや価値観の違いを理解する教育	2
・ 国語教育、日本語教育、日本文化の認識	2
・ たくましい体と心の教育	1
・ 学力向上に力を入れてくれる学校	1
・ 地域住民とともに取り組む教育	1
・ クラブ・スポーツに力を入れる教育	1
・ ボランティア活動を重視した教育	1
・ 全部	1
(中学校)・学力をのばす教育	1
・ 心の教育	1
・ 目上の人への礼儀を学ばせたい	1
・ 特色は特に必要ない	1

学校の規模や配置のあり方について、ご意見がありましたら自由にお書きください。

		内 容	件 数
学 校 規 模	小 学 校 保 護 者	1学級の人数についての意見	25
		少人数学級が良い	7
		少人数学級だと人間関係で逃げ場がない	6
		ぎりぎりまで残して欲しい	5
		小規模校のほうがいい	5
		低学年と高学年で一クラスの人数を減らして欲しい	4
		マンモス校になってほしくない	2
		単式学級だと競争心が芽生えない	2
		小学校から中学校へあがる際の人数ギャップについて	2
		教師に対する児童の人数配置のバランスについて	2
		地域差のない学校規模にして欲しい	2
		小学校の規模について	1
		少人数学級だと団体行動ができない	1
		クラス替えがあれば心機一転できる	1
	中学校の人数の違いについて(平均的にして欲しい)	1	
	学年に女子が一人というのは問題だと思う	1	
	中 学 校 保 護 者	1学級30人くらいがいい	4
		平均的な学校を作って欲しい	3
		マンモス校は良くないと思う	3
		1学級20人から25人くらいがいい	1
		1学年3クラス位あった方がいい	1
		小規模校だと人間関係が壊れたとき居場所を失う	1
		小規模校だと一人の教員に過重負担となる	1
		標準規模がいい	1
		クラスが多い方が競争心がわく	1
少人数クラスがいい		1	
学校の規模が大きくなっても1クラスの人数を抑正すればよいのでは		1	
同学年の名前が言える程度の規模	1		
社会に出れば年齢の幅は広いので複式学級でもいい。	1		
児 童 ・ 生 徒 に と つ て 望 ま し い 通 学 時 間 ・ 通 学 方 法 に つ い て	小 学 校 保 護 者	通学路の安全について	33
		スクールバスについての要望(学校を減らす場合には出して欲しい・安全防犯の為・無料だったら乗ってもいい・統合した後、遠くなってしまった場合は希望する等)	56
		バスについての要望	8
		通学時間を長くして欲しくない	6
		歩いて通わせたい	4
		現状でも学校までの距離があり通うのが困難	3
		通学の方法に不安	3
		これ以上遠くへ通いたくない	2
		車での送り迎えが不満	1
		通学に負担にならない方法を考えて欲しい	1
	幼稚園バスを利用したい	1	
	中 学 校 保 護 者	通学路の安全について	10
		スクールバスについて(無料なら乗ってもいい、寄り道防止等)	8
		学校が遠くなると負担	4
		通学方法・時間に不安	4
		交通機関に不安	2
		通学手段が心配	2
		小学校は歩いて、中学校は自転車で通う	1
		歩いて30分以内が望ましい	1
		子どもには自力で通って欲しい	1

通学区域制度の弾力的運用について	小学校保護者	通学区域の見直し	6
		学区の再編について(〇〇小は 小に通わせればいい等)	6
		選択性にして欲しい	5
		旧町村単位のままがいい	2
		旧町村単位は取り払ったほうがいい	1
	中学校保護者	通学区域の見直し	3
		学校選択性	2
		通学区域制度の弾力的運用について興味がある	1

学校施設への要望	小学校保護者	トイレの整備について(整備するだけでなくトイレの掃除の仕方も教えるべき)	5
		空きグラウンドを子どもの遊び場にして欲しい(校庭開放等)	3
		校舎が汚い	2
		老朽化や耐震強度が不足している学校の公表希望	1
		桜中の構造について	1
		空調の整備について	1
		校舎を建て直してもらいたい	1
		校舎は壊さないうで、子どもと地域の関わりの場として欲しい	1
		小学校中学校とわけずに学校としてどちらでも使えるようにしたい	1
		施設のバリアフリー化	1
		防犯に力を入れて欲しい	1
		廃校になったら福祉施設にできるように新しい学校を設計して欲しい	1
	中学校保護者	桜川中学校のづくりが気に入らない	2
		証明の明るさが足りない	1
		学校にプールを作って欲しい	1
		校舎の老朽化が心配	1
		平らなところに校舎を建てて欲しい	1

心情的なもの	小学校保護者	子どもにとって良い方向で進めて欲しい	8
		母校がなくなるのは寂しい	5
		現状に不満	2
		統廃合になった学校の子供がかわいそう	1
		地域から学校が遠のいていく気がする	1
		とけこめるか不安	1
		子どもに聞いたら現状に満足していると言っていたから	1
		親は自分が楽な方法を考えるので子どもの事を考えた方法を考えるべき	1
	中学校保護者	強引に進めて欲しくない	1
		地域と一体となる学校がなくなるのは寂しい	1
		思い出のある学校がなくなるのは寂しい	1
		現状に不満	1
		子どものことを第一に考えてよい方法を考えて欲しい	1

その他	小学校保護者	適正配置について(賛成、反対)等	53	
		アンケートそのものに対する意見	4	
		まめに情報公開して欲しい	1	
		小学校は各地区にあるのに中学校も各地区に欲しい	1	
		各地区に了解を得て欲しい	1	
		都会ではないので飛躍した考えはやめたほうがいい	1	
		中学校保護者	中学校の統廃合は急がなくてもいい(現状維持)	8
			小学校の統合を考えたほうがいい	6
	適正配置について(賛成、反対)等		4	
	小中一貫教育に興味		3	
	アンケートそのものに対する意見		3	
	情報を定期的に公開して欲しい		2	
	コンサルタントに統計を取ってもらおうべき		1	
	桜川中学校が建設されてしまい検討する時期が遅いと思う		1	
	江戸崎地区はもう1校増やした方がいい		1	
	中学校は最低でも3校は必要		1	
	分校をつくってみたら	1		
	生徒・親・先生の意見を平等に取り上げ推進して欲しい	1		

上記は学校の規模や配置のあり方について、自由意見を求めたものですので、それ以外の学校教育全般についての意見や、市政への要望等、質問から離れているものについては割愛させていただいております。

## ○ 総評

小学校・中学校保護者の方のアンケート調査については、保護者の方の意識が具体的な統廃合のイメージでは無く、自分の子どもが現在実際に通っている学校をベースにどの様にしたら良いのかというような意識であったように思われる。適正配置とは直接的な関係がなく、理想としては「小学校は2～3学級の30人クラス」というのが一番多いという事と、「中学校は4～6学級で30人クラス」という理想であるというのが保護者の方の大半の考えであると考察される。それと、望ましい通学方法・通学時間については、小中学校共に「30分以内が望ましい」という回答が多かった。これは現行の学校の通学時間とほぼ同じである。つまり「現在と同じ程度が望ましい」という答えであると思われる。ただ、スクールバスの回答が多かったという事は、将来何らかの形で統廃合が行われた場合にはスクールバスが必要あるとの答えがなされているという様に考察される。また、通学区域の弾力的運用については、できるだけ弾力化が良いという傾向が実態としては強まっていると考察される。これはマスメディアで取り上げられているというような状況が保護者の皆様の意識に加えられていると考察される。それと、学校の適正配置については、約4割の方が弾力的運用を進めて現行の学校配置を維持するという選択がされている。これについては、理想的なクラス数・人数が小学校の場合は2～3学級で30人クラスだという回答が一番多かったが、実際には現行の学校配置を維持するという回答が多いという事で、若干回答としてはバランスが崩れており、論理的に矛盾が生じている。現行どおりで自分の学校は2～3学級欲しくてというような答えになっているように考察される。それと理想とするこれからの学校について、指導力の高い先生方を望むという回答が最も多く、施設面ではトイレの状況が悪いというような回答が多かった。教育内容については、昨今言われている社会性・道徳性を高める教育を望むという回答が圧倒的に多かったというような調査結果であった。

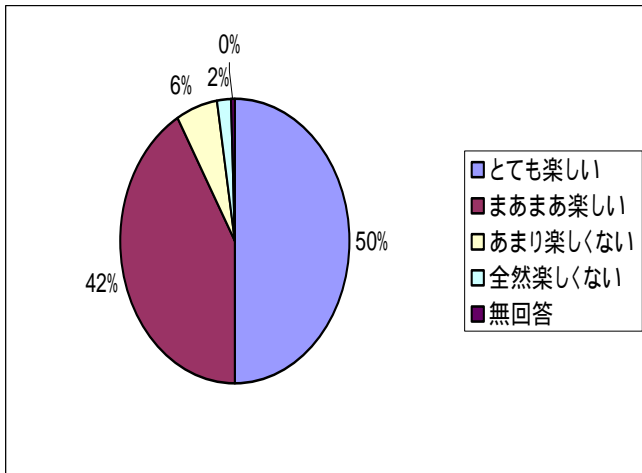
## ○ 集計上の補足事項

- ・複数回答を求めた設問ではないのに、複数回答をしている者も含んでおります。
- ・限定質問(「○○と答えた方にお聞きします」といった問い等)をしているのに、違う選択肢を選んでいるにもかかわらず回答しているものも含んでおります。

## 2. 児童に関するアンケート

質問1 あなたは、学校が楽しいですか。

学校の楽しさ  
全体 N = 1,672

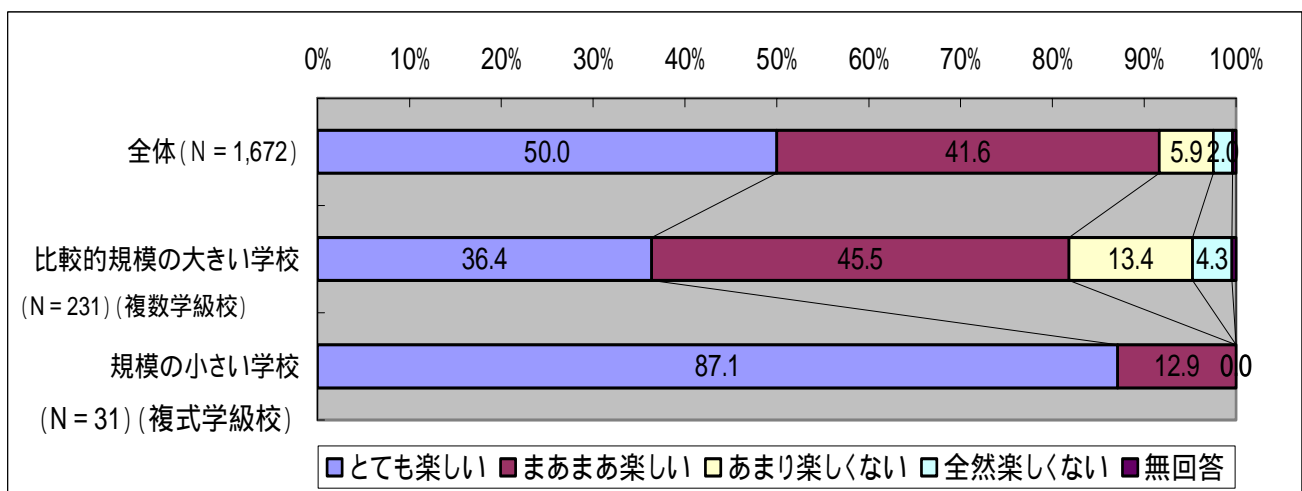


「とても楽しい」と「まあまあ楽しい」を合わせると、92%の児童が楽しいと感じている。

一方楽しくないと感じている児童は「あまり楽しくない」、「全然楽しくない」で8%となっている。

学校規模別では、「とても楽しい」と「まあまあ楽しい」を合わせると、比較的大きな規模の学校では82%で、規模の小さい学校は100%で、比較的大きな規模の学校を18%上回っている。

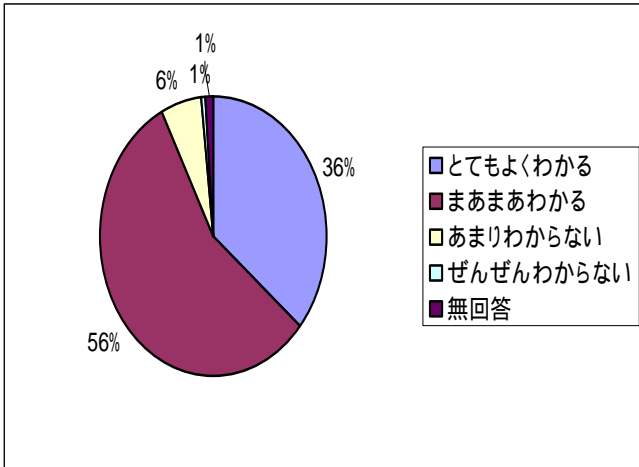
学校規模別にみた学校の楽しさ



質問2 あなたは、学校の勉強がわかりますか。

勉強の理解度

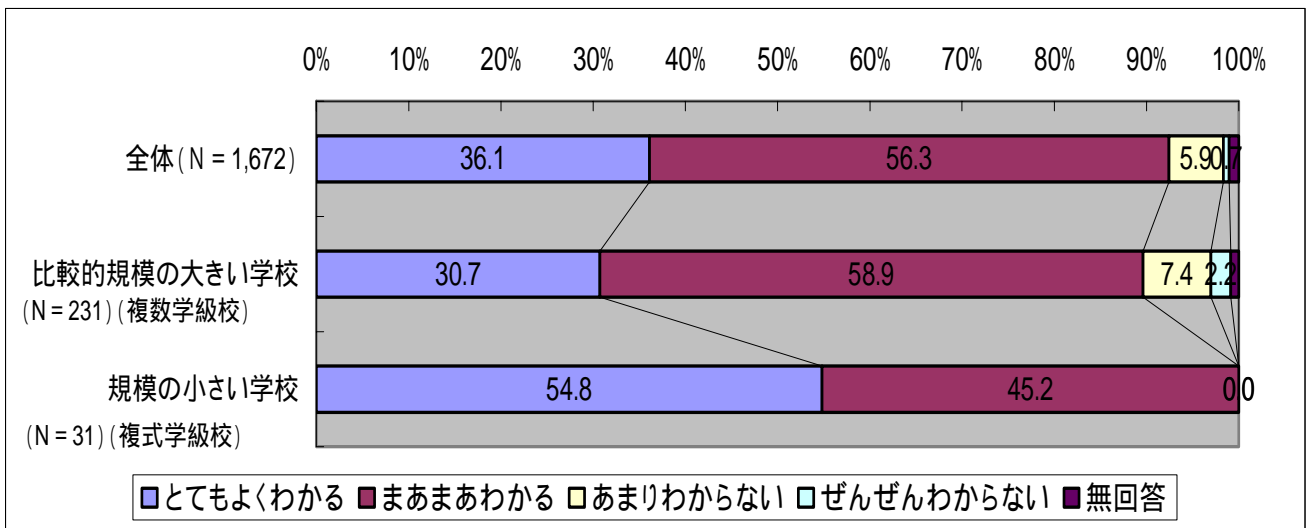
全体 N = 1,672



「とてもよくわかる」、「まあまあわかる」を含めて92%となっており、約9割の児童が理解している。

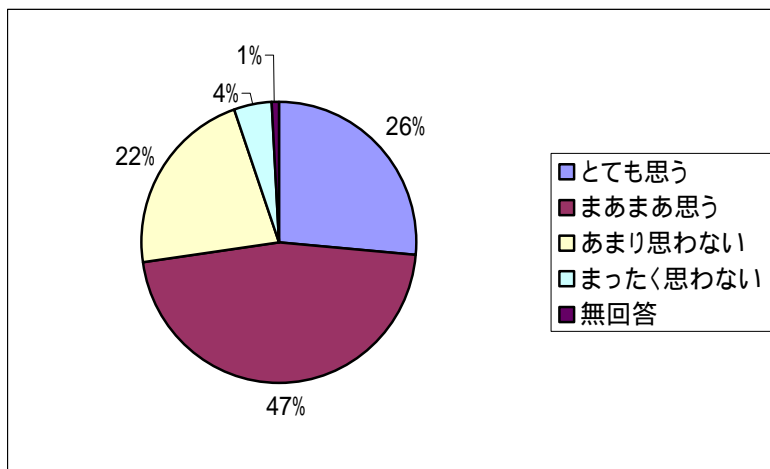
学校規模別では、「わかる」と答えた児童は、比較的大きな規模の学校では約90%で、規模の小さい学校は100%で、比較的大きな規模の学校を10%上回っている。

学校規模別にみた勉強の理解度



質問3 あなたは、もっと勉強したいと思いますか。

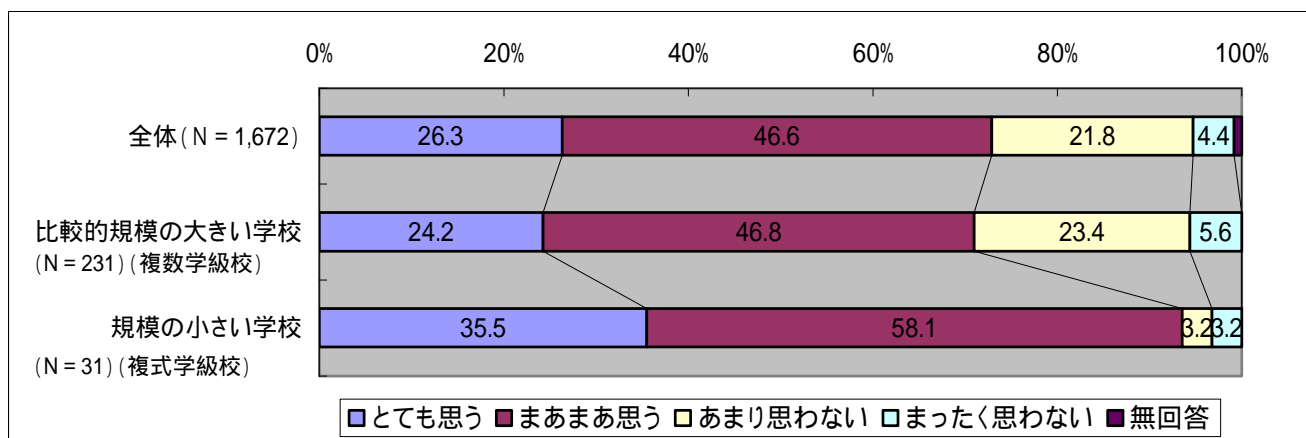
勉強に対する意欲  
全体 N = 1,672



「とても思う」、「まあまあ思う」が全体の73%で、7割弱の児童が勉強に対する意欲を示している。

学校規模別では、比較的大きな規模の学校では71%、規模の小さい学校の場合には93%の児童がもっと勉強したいと思っている。

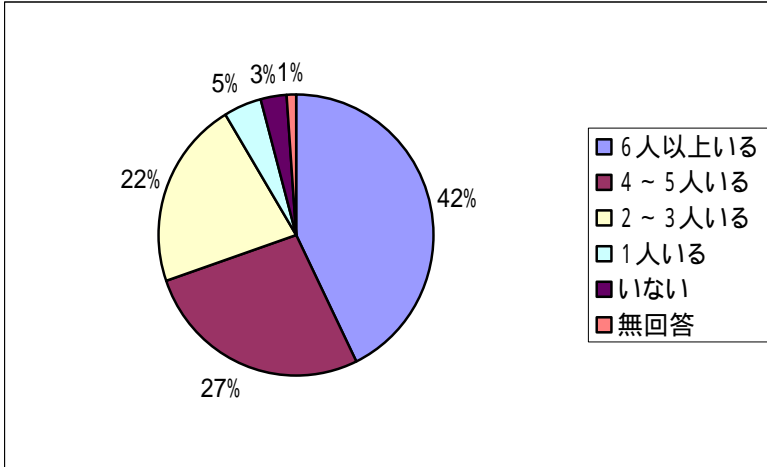
学校規模別にみた勉強に対する意欲



質問4 あなたの友達について教えてください。

(1) あなたには、休み時間にいつもいっしょに遊ぶ友達が何人いますか。

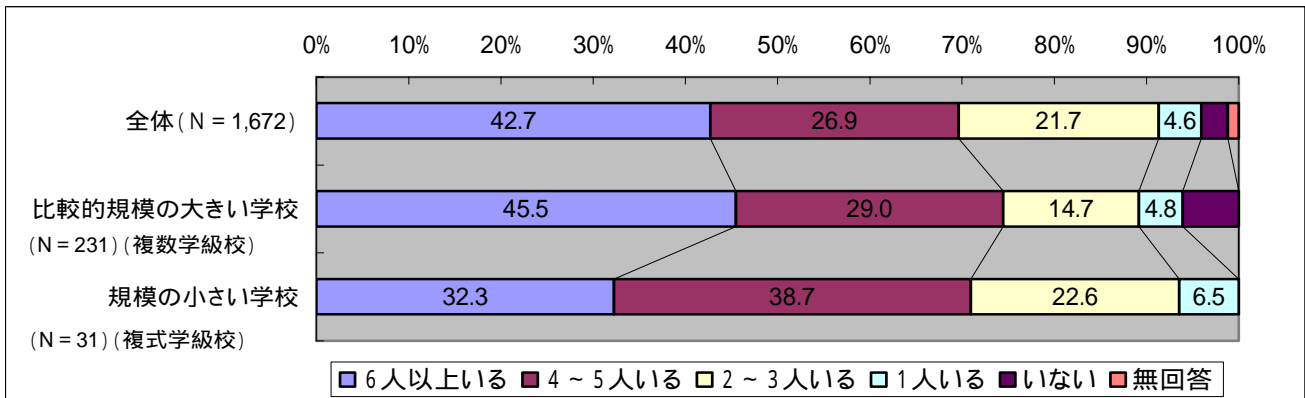
休み時間に遊ぶ友達の数  
全体 N = 1,672



「6人以上いる」が全体の42%で最も高く、「4人～5人以上いる」27%、「2人～3人以上いる」22%と続いている。

学校規模別では、比較的大きな規模の学校で「6人以上いる」の割合が多く、規模の小さい学校の場合は、「4人～5人以上いる」の割合が一番多かった。

学校規模別にみた休み時間に遊ぶ友達の数

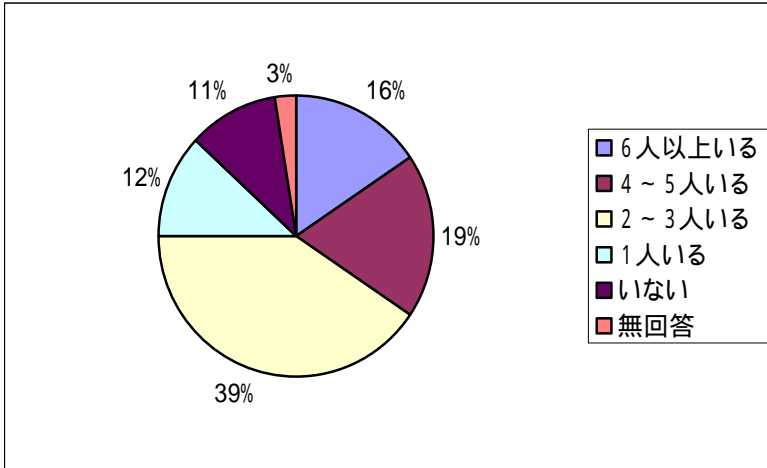




質問4

(2) あなたには、こまっているとき相談にのってくれる友達が何人いますか。

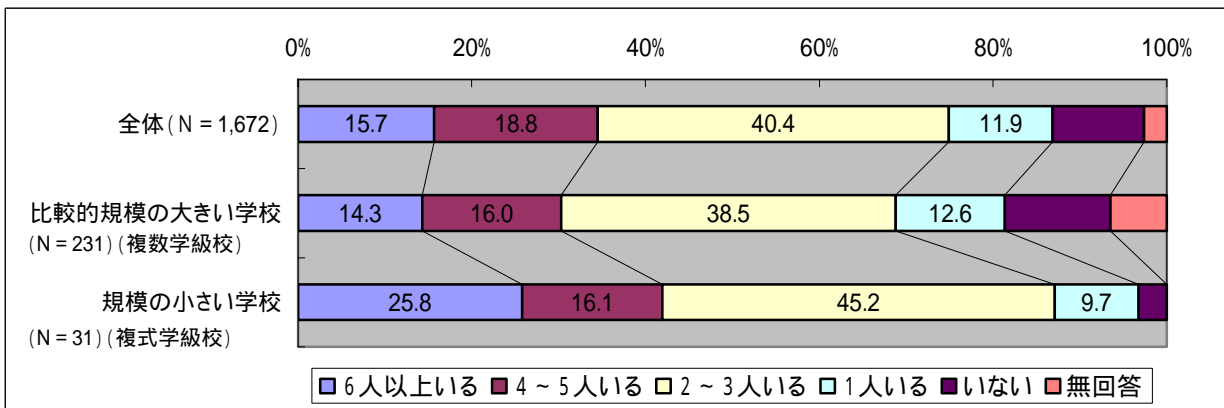
相談にのってくれる友達の数  
全体 N = 1,672



「2人~3人以上いる」が全体の39%で最も高く、「4人~5人以上いる」19%、「6人以上いる」16%となっている。

「いない」が11%である。  
学校規模別では、比較的大きな規模の学校も、規模の小さい学校も「2人~3人以上いる」が最も高くなっている。

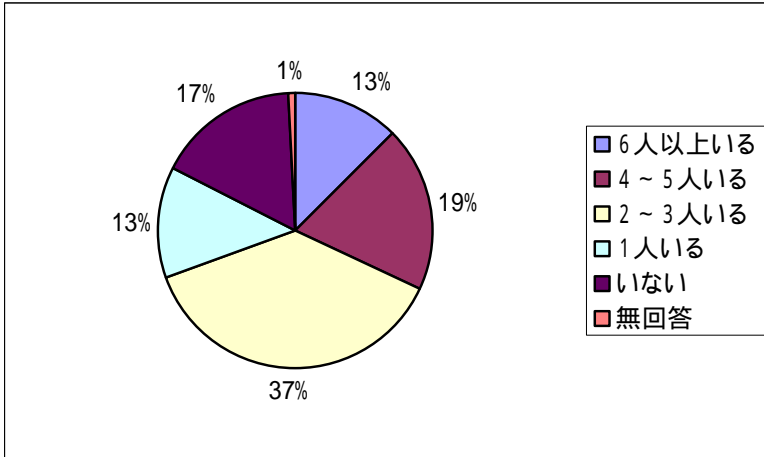
学校規模別にみた相談にのってくれる友達の数



質問4

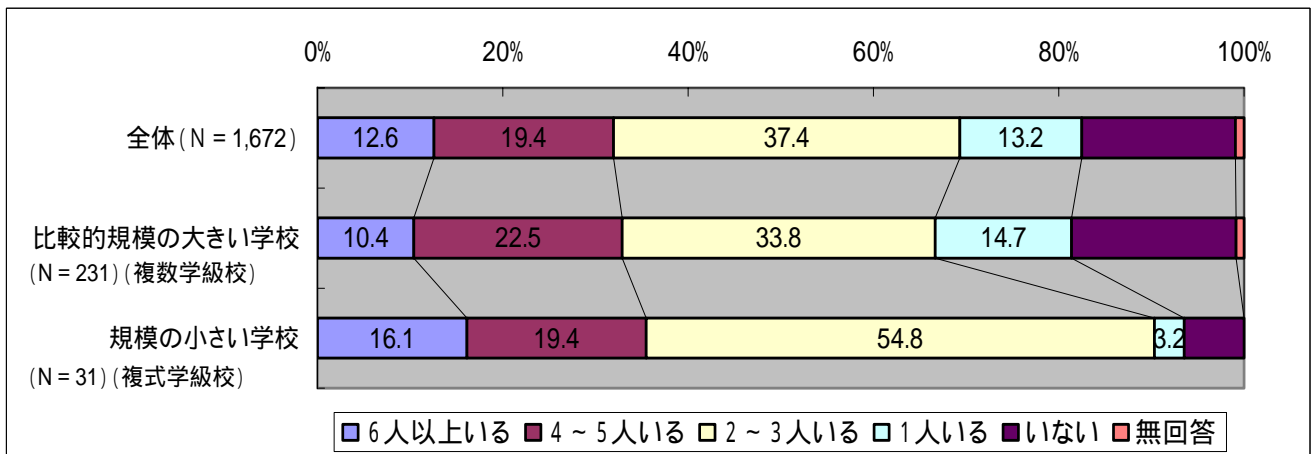
(3) あなたには、勉強や宿題をいっしょにしたり、教えてもらえる友達が何人いますか。

勉強を一緒にする友達の数  
全体 N = 1,672



「2人~3人以上いる」が全体の37%で最も高く、「4人~5人以上いる」19%、「いない」が17%で続いている。  
学校規模別に見ると、規模の小さい学校で「2人~3人以上いる」の割合が他の規模と比較して多くなっている。

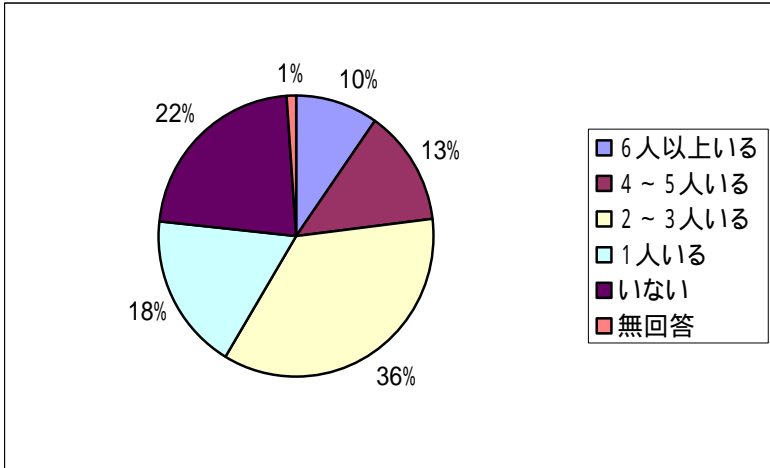
学校規模別にみた相談のしてくれる友達の数



質問4

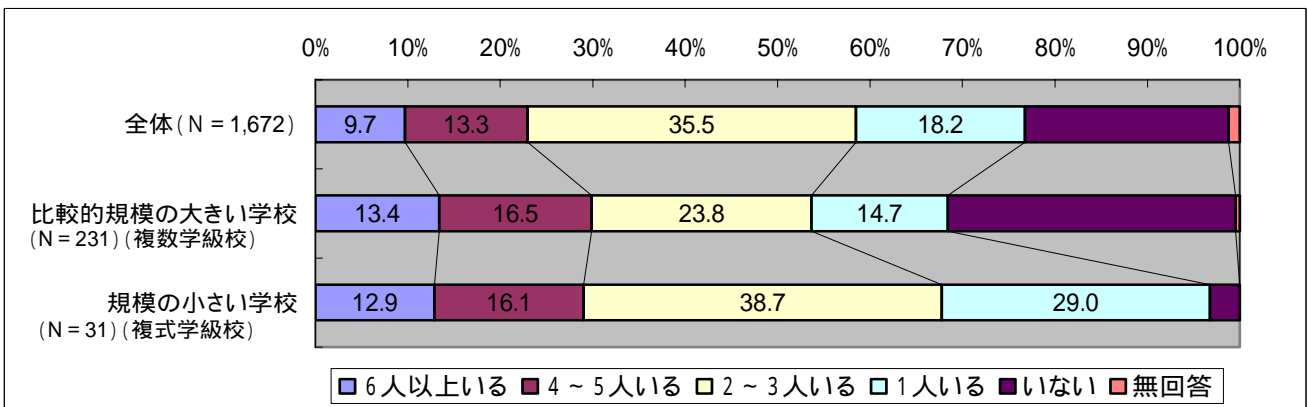
(4) あなたには、勉強や運動でライバルになる友達が何人いますか。

ライバルになる友達の数  
全体 N = 1,672



ライバルになる友達の数が「2人～3人以上いる」が全体の36%、77%の児童がライバルになる友達を持っている。

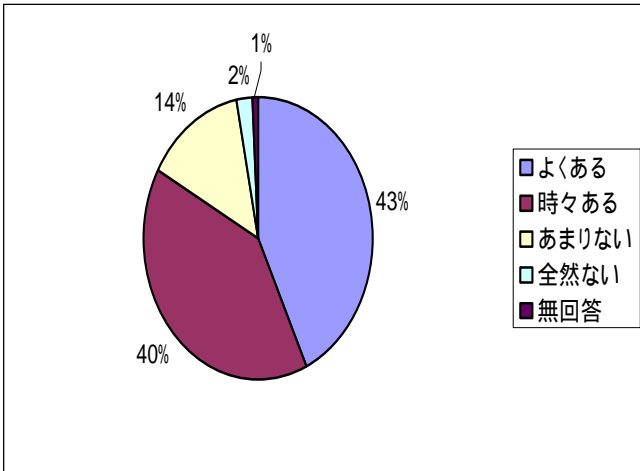
学校規模別にみたライバルになる友達の数



質問5 あなたは、先生と話をすることがありますか。

先生との対話

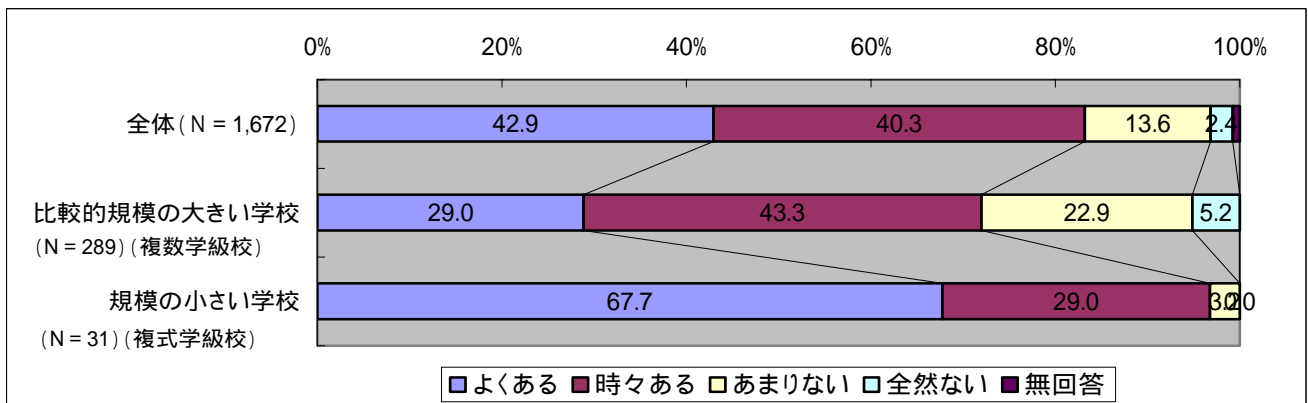
全体 N = 1,672



「よくある」が43%で最も高く、次いで「時々ある」40%と続き、「あまりない」は14%、「全然ない」は2%となっている。

学校規模別に見ると、規模の小さい学校で「よくある」の割合が他の規模と比較して多くなっている。

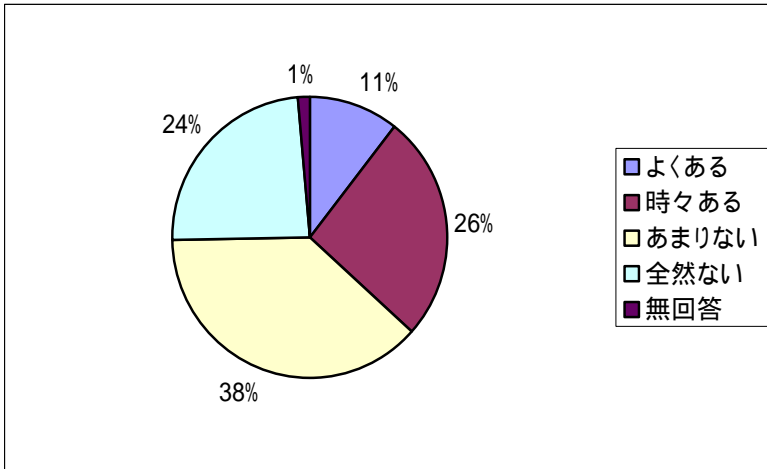
学校規模別にみた先生との対話



質問6 あなたは何かこまったときやなやみがあるとき、先生に相談することがありますか。

先生への相談頻度

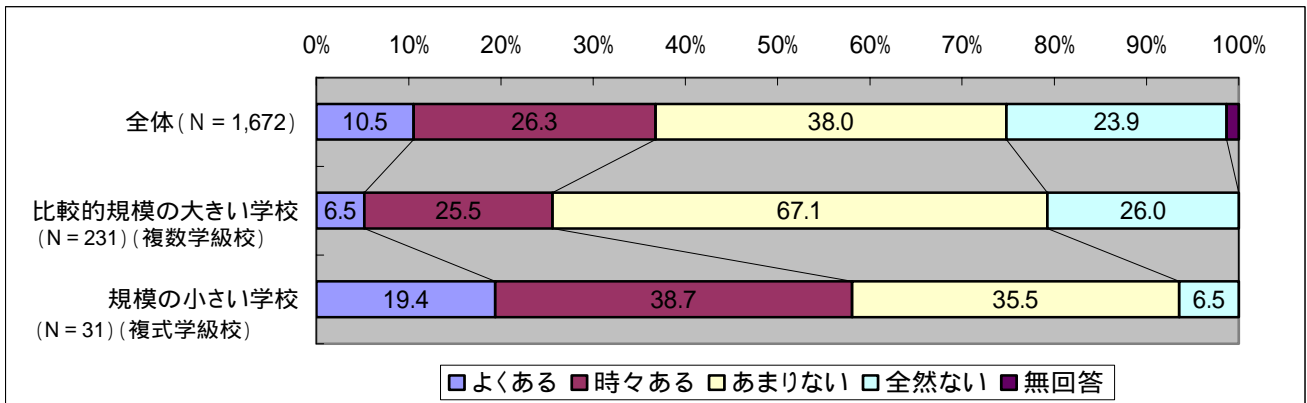
全体 N = 1,672



「あまりない」が38%で最も高く、次いで「時々ある」が26%、「全然ない」が24%となっている。

学校規模別では、比較的大きな規模の学校は「あまりない」が高く、規模の小さい学校は「あまりない」と「時々ある」がほぼ同じ位高くなっている。

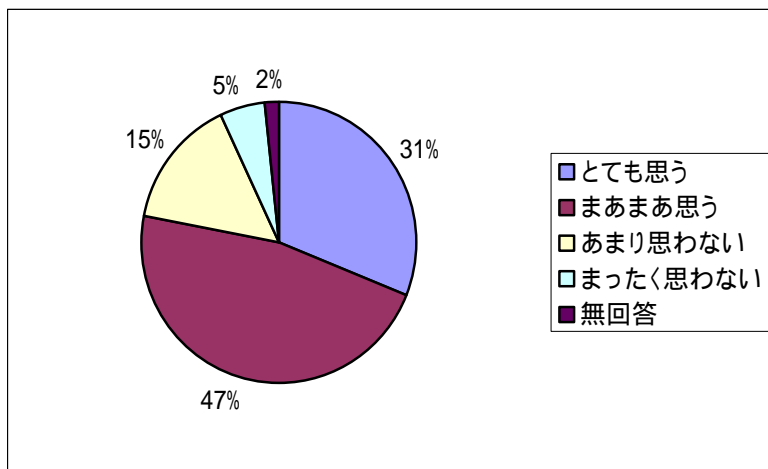
学校規模別にみた先生への相談頻度



質問7 あなたは先生が自分のことをわかってきていると思いますか。

先生の自分に対する理解度

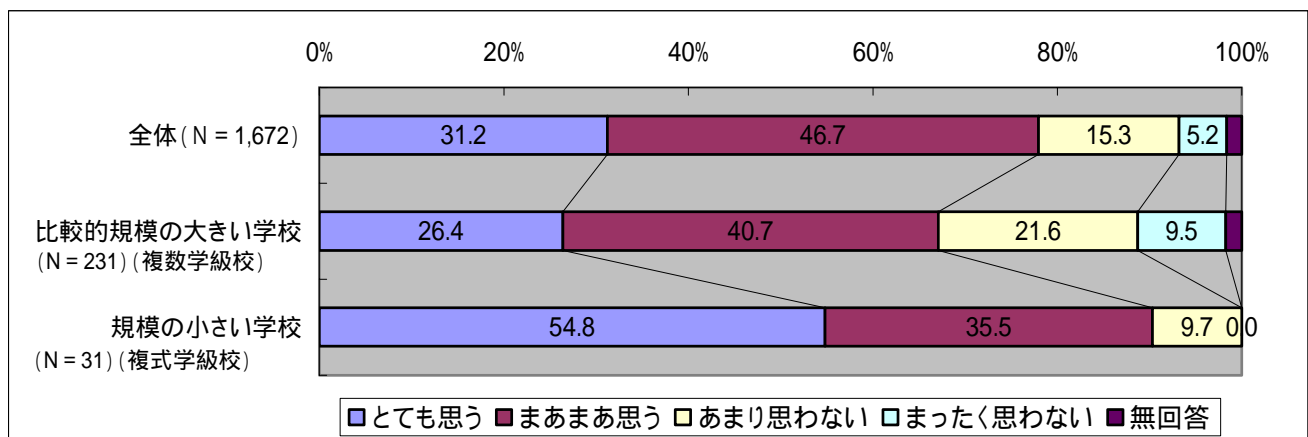
全体 N = 1,672



「まあまあ思う」が47%で最も高く、「とても思う」が31%で、合わせて78%の児童が先生が自分のことを理解していると思っている。

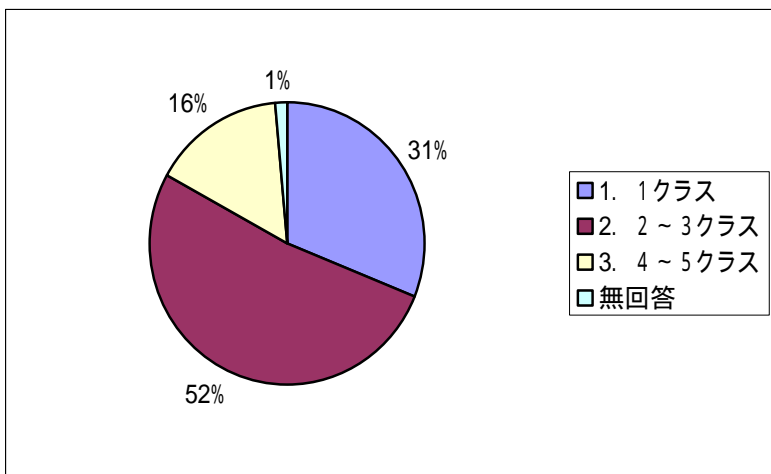
学校規模別では、比較的大きな規模の学校は「まあまあ思う」が高く、規模の小さい学校は「とても思う」が高くなっている。

学校規模別にみた先生の自分に対する理解度



質問8-1 あなたは、同じ学年にクラスがいくつあったらいいと思いますか。

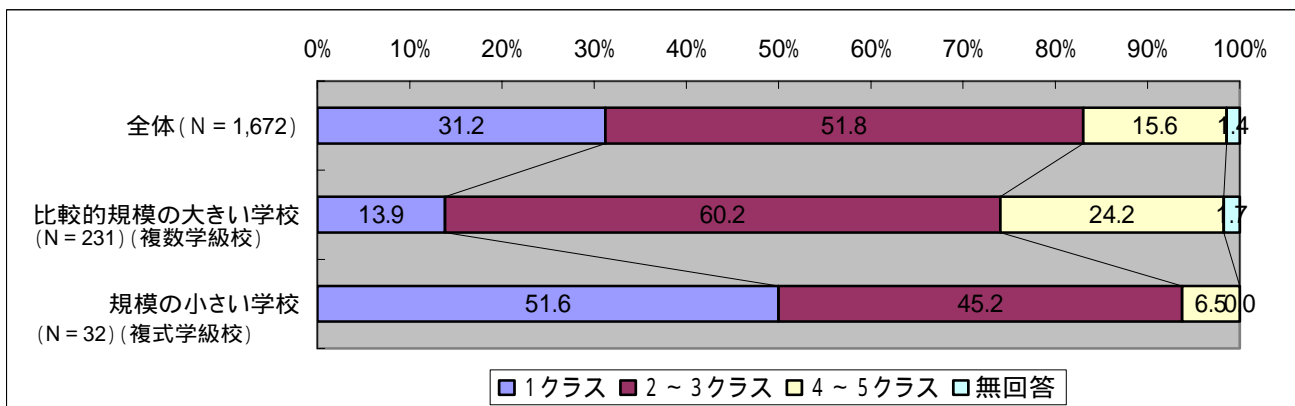
望ましい同学年のクラス数  
全体 N = 1,672



「2～3クラス」が52%を占め、次いで「1クラス」31%、「4～5クラス」16%となっている。

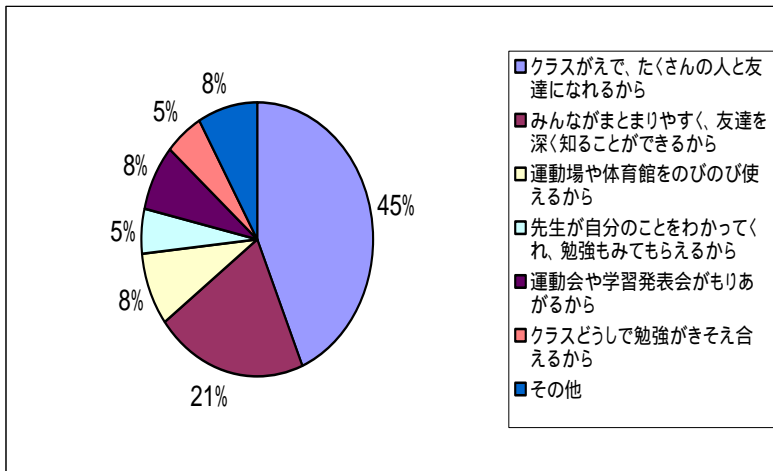
学校規模別では、比較的大きな規模の学校では、60%が「2～3クラス」が良いと答え、規模の小さい学校でも45%良いと答えている。

学校規模別にみた望ましい同学年のクラス数



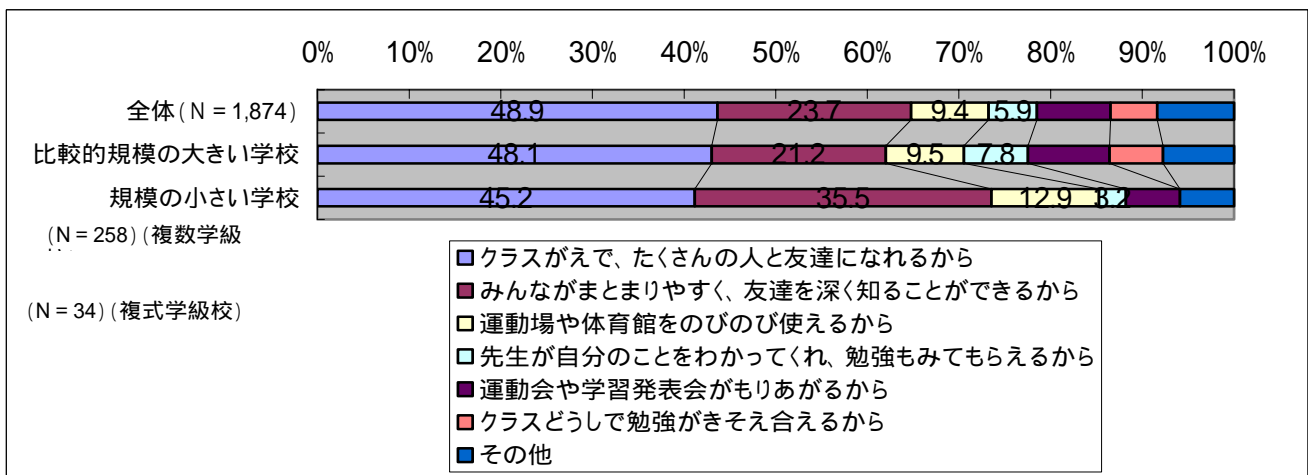
質問8-2 あなたは、質問「8-1」でどうしてその答えを選びましたか。

望ましい同学年のクラス数  
全体 N = 1,874



「クラスがえて、たくさんの人と友達になれるから」が45%で最も高く、次いで「みんながまとまりやすく、友達を深く知ることができるから」21%となっており、クラスの数は、勉強の事よりも、友人関係を考えて回答しているようである。

学校規模別にみた望ましい同学年のクラス数





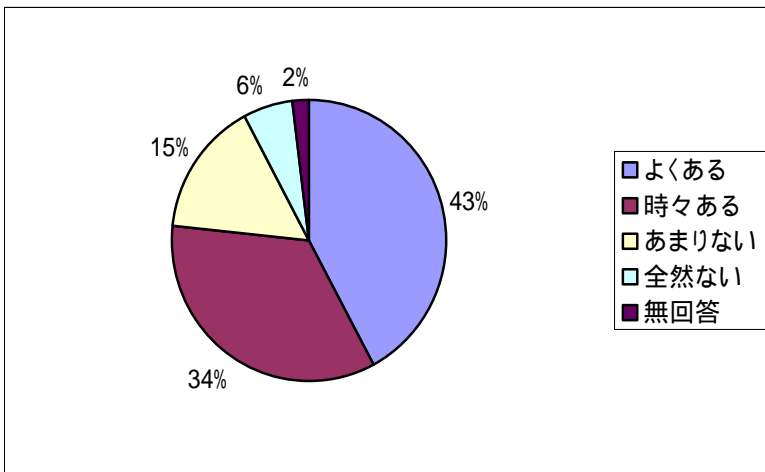
○ 「その他」の内訳

意見	件数
・ 仲の良い友達と離れたくないから	18
・ 友達が変わらなくていいから	10
・ 人が多いと教室が窮屈だから	5
・ うるさくないから	4
・ クラス替えがしたくないから	3
・ 嫌いな友達と離れられる	3
・ 好きな友達と一緒にになれる確率が高いから	2
・ クラス替えで誰と同じクラスになるか楽しみだから	2
・ 多すぎても少なすぎても大変	2
・ ライバルができるから	2
・ 友達になりやすいから	1
・ なれない人を作らないですむから	1
・ 好きな友達と一緒に勉強ができるから	1
・ 遊び相手でけんかになるから	1
・ 毎日体育ができなくなるから	1
・ 仲の悪い人が増えるから	1
・ いっぱいクラスがあっても意味がないから	1
・ 先生が楽	1
・ クラスを間違えそうだから	1
・ 遊ぶときに違うクラスだと誘いづらいから	1
・ 人数が多いと何をしても大変だから	1
・ 40人いればいから	1
・ たくさんいると勉強が楽しくなりそうだから	1
・ いっぱい友達が居たら悩みを聞いてくれるから	1
・ 今までと違う人の中で生活してみたい	1
・ 喧嘩が減るから	1
・ 今のクラスが2クラスだから	1
・ ずっと同じだとつまらない	1

「その他」をまとめると、「仲の良い友達と離れたくない」という内容が最も多く、次いで「友達が変わらなくていい」など、友達関係を挙げる意見が多くなっている。

質問9 あなたは、昼休みに大ぜい(6人以上)の友達と遊ぶことができますか。

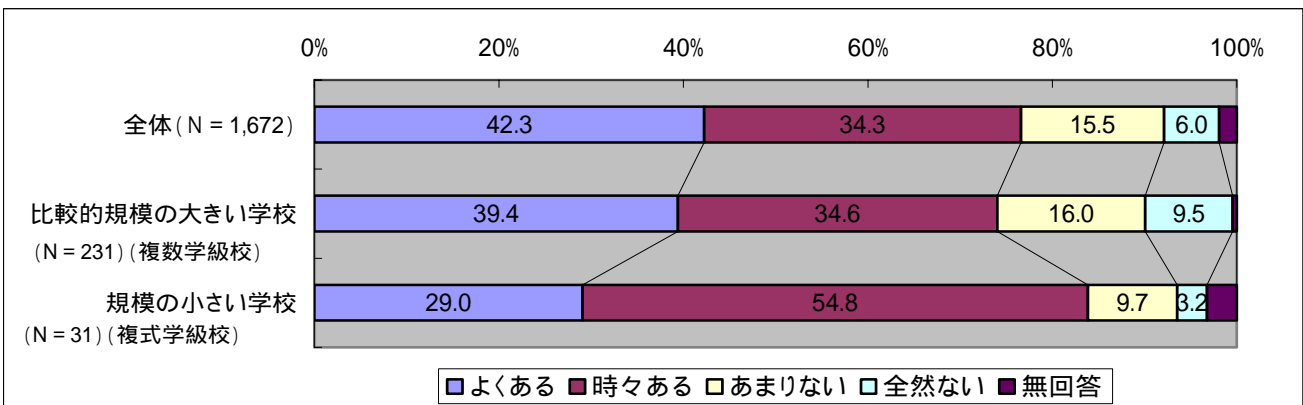
昼休みに大ぜいの友達と遊ぶ頻度  
全体 N = 1,672



「よくある」が43%、次いで「時々ある」34%となっている。

学校規模別にみると、「よくある」、「時々ある」の合計が、比較的大きな規模の学校では74%を占め、規模の小さい学校は84%となっている。

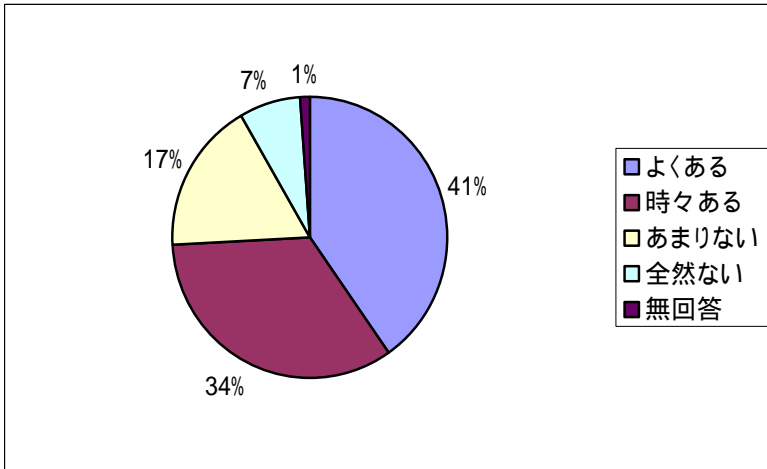
学校規模別にみた昼休みに大ぜいの友達と遊ぶ頻度



質問10 あなたは、学校や学校以外でちがう学年の子どもといっしょに遊んだり、活動したりすることがありますか。

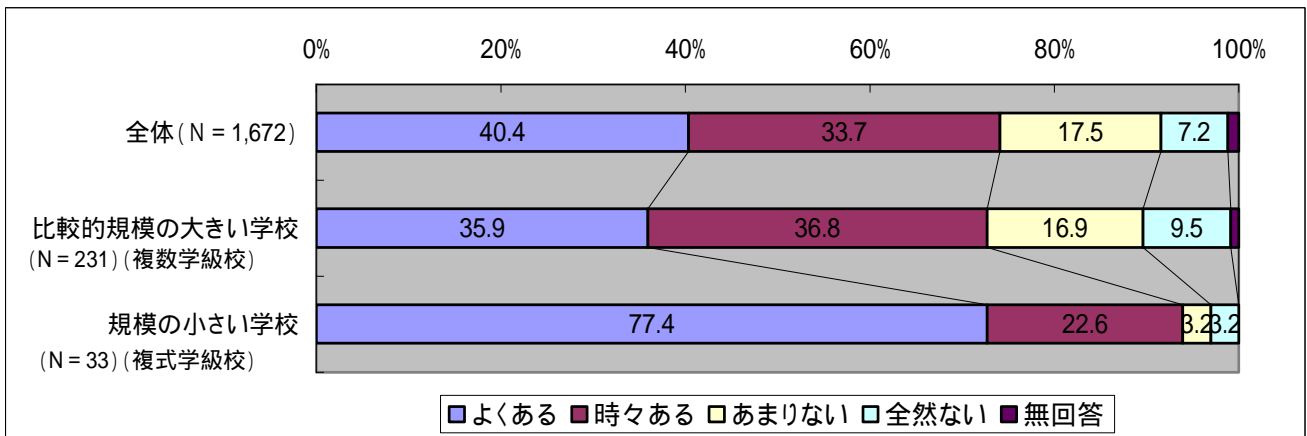
ちがう学年の子どもと遊ぶ頻度

全体 N = 1,672



「よくある」が41%、次いで「時々ある」34%となっている。

学校規模別にみた昼休みに大ぜいの友達と遊ぶ頻度



## ○ 総評

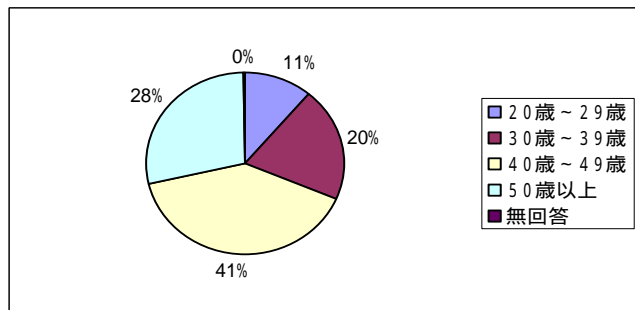
全体的に、大規模校・小規模校関係なく、質問の関連性から、学校が楽しいというように答えた児童は、勉強が分かって、勉強もしたいと思うと答えていると思われる。友達の有無、何人以上いるのか、相談できる先生がいるのかという質問に関してもすべてに関連していくと考察される。つまり、学校は楽しいという事は、勉強がよく分かって友達もいて先生とも親しくなっている。先生と親しくて友達がいると学校が楽しくて勉強もつとしたいというような関連性が考えられる。

「質問8-1 あなたは、同じ学年にクラスがいくつあったらいいと思いますか。」で学校規模別では、比較的大きな規模の学校では、57%が「2～3クラス」が良いと答え、規模の小さい学校でも45%良いと答えている。規模に若干の違いがあるものの、教育環境的にはそう大差は無いという事と、実際に児童が望んでいるのは、小規模校であっても複数クラスが欲しいというような答えになっている事は、非常に興味深い集計結果となっている。

### 3. 教員に関するアンケート

質問1 あなたの年齢をお答えください。

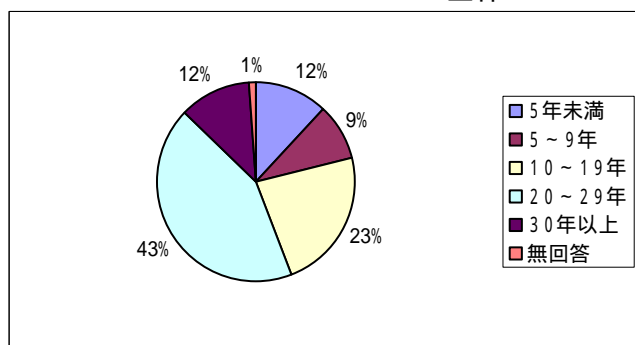
全体 N = 307



「40歳～49歳」が41%と最も多く、次いで「50歳以上」28%、「30歳～39歳」20%となっており、40歳以上が約7割を占めている。

問2 あなたの教職経験は何年ですか。

全体 N = 307

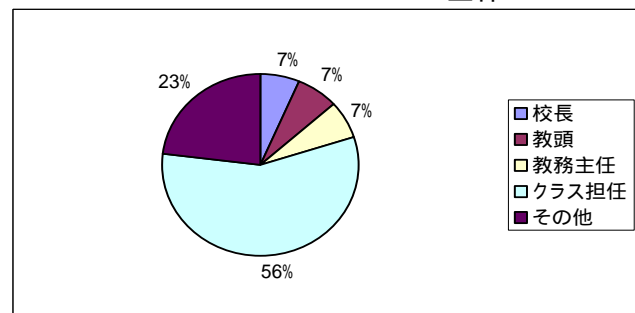


「20～29年」が43%と最も多く、次いで「10～19年」23%、「30年以上」と「5年未満」がそれぞれ12%となっている。

問3 あなたの学校での役職をお答えください。

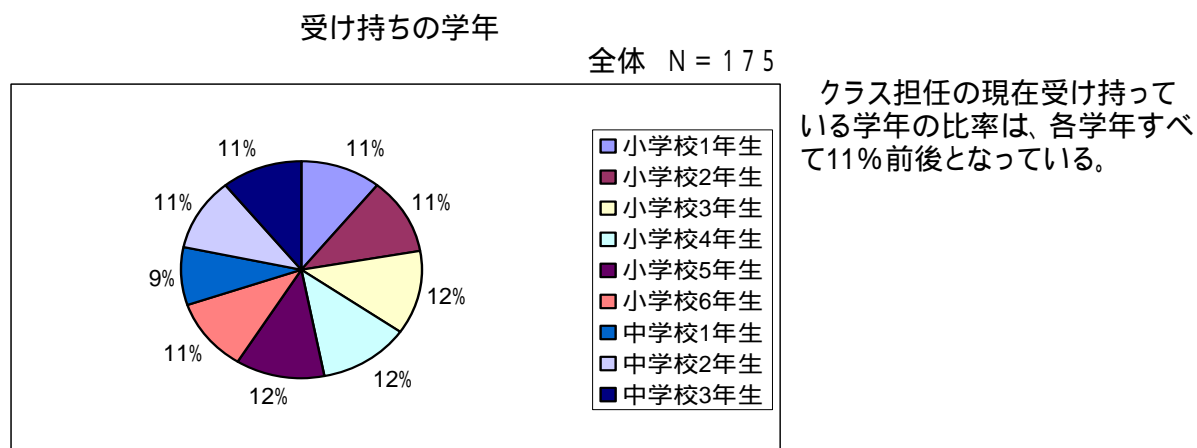
学校での役職

全体 N = 307

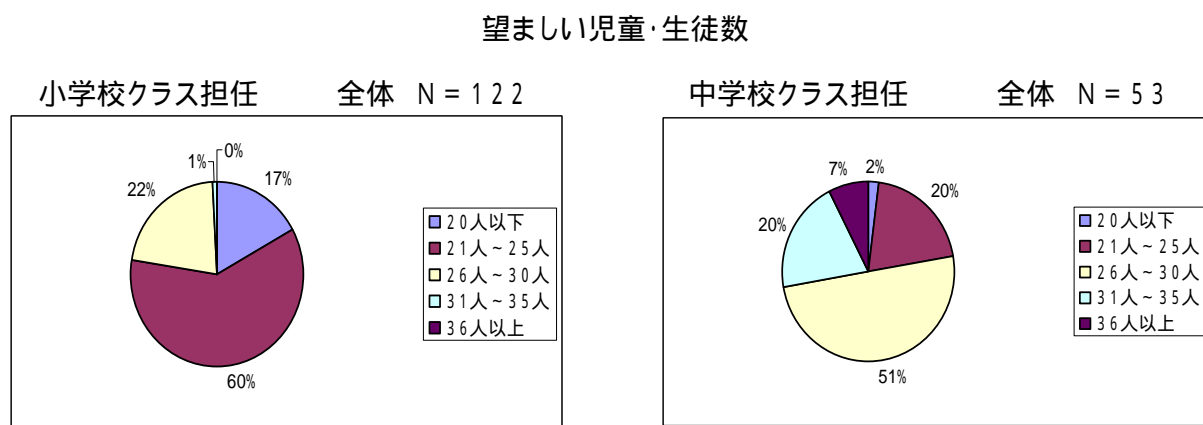


「クラス担任」が56%と最も多く、「校長」、「教頭」、「教務主任」7%で並んでいる。

問4 あなたは現在何年生を受け持っていますか(クラス担任のみ回答)



問5 あなたはクラスの児童・生徒数を何人くらいが適正とお考えですか。(クラス担任のみ回答)

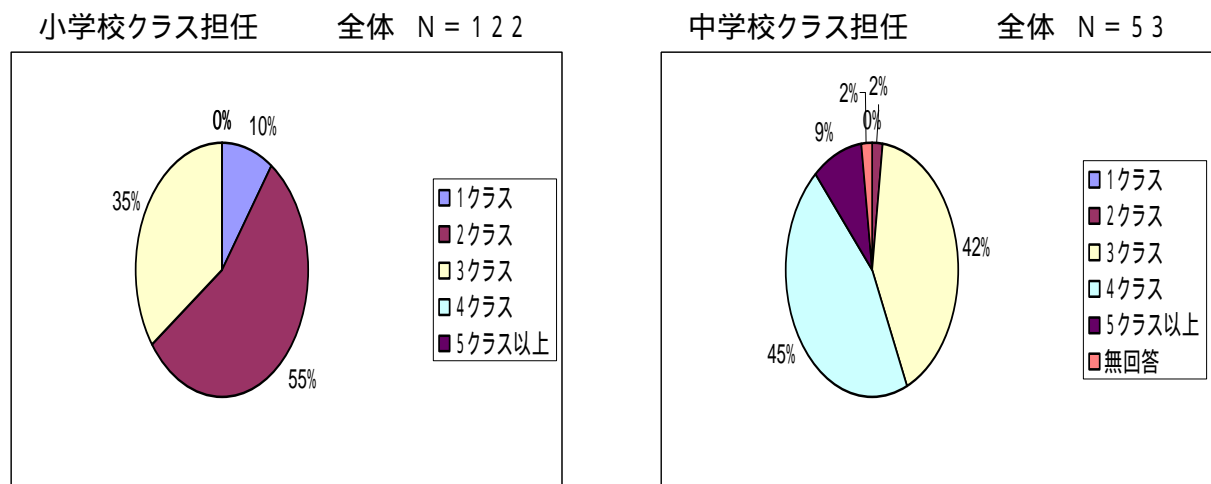


小学校の先生では、「21人~25人」が全体の60%で一番高く、次いで、「26人~30人」が22%、20人以下が17%となっている。

中学校の先生では、「26人~30人」が51%で一番高く、次いで、「21人~25人」と「31人~35人」が各々20%となっている。21人から35人位が全体の9割を超えている回答となっている。

問6 あなたは受け持っている学年のクラス数を何クラスくらいが適正とお考えですか。  
(クラス担任のみ回答)

望ましいクラス数



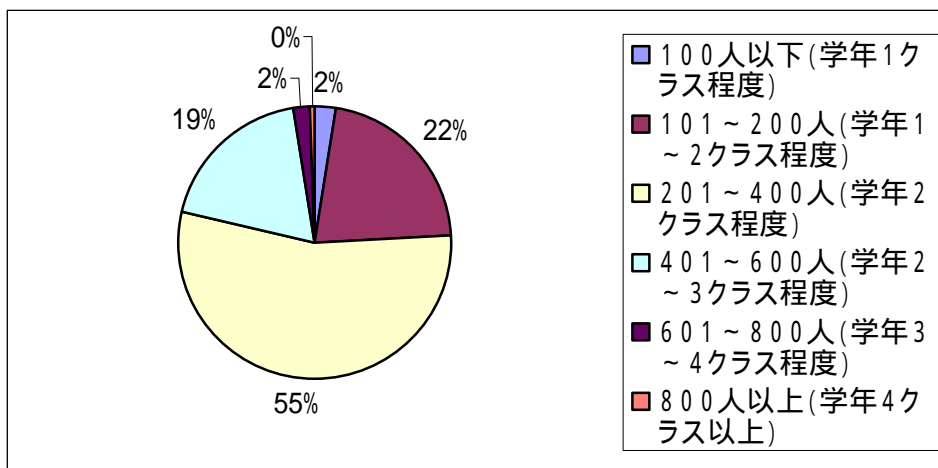
小学校の先生では、「2クラス」と「3クラス」が、最も回答としては多く、全体の90%の先生が2クラスから3クラスを受け持つのが適正と考えていると考察される。

中学校の先生では、「3クラス」と「4クラス」が、最も回答としては多く、全体の87%の先生が3クラスから4クラスを受け持つのが適正と考えていると考察される。

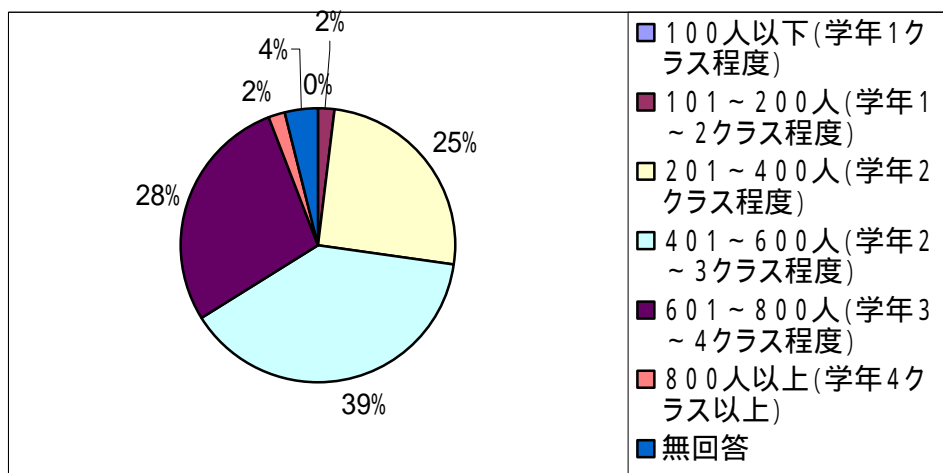
問7 - 1 あなたは、学校全体で何人くらいの児童・生徒がいた方が良いと思いますか  
一つ選んでください。

望ましい児童生徒数・学校規模

小学校教員 全体 N = 204



中学校教員 全体 N = 103



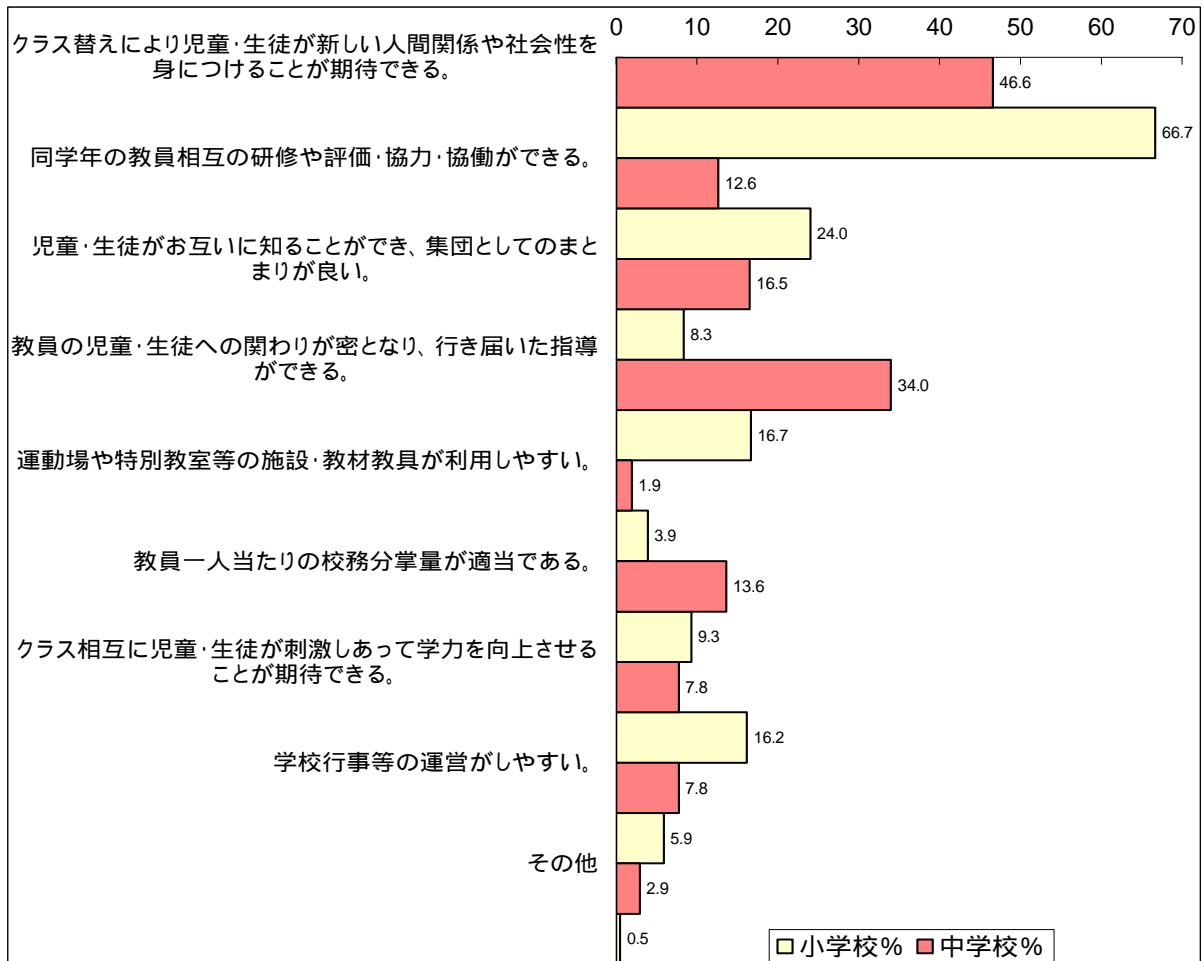
小学校の先生では、「201～400人(学年2クラス程度)」が55%と一番高く、単学級ではなくて2クラス～4クラス以上が良いと答えた先生が全体の約8割だった。

中学校の先生では、「401～600人(学年2クラスから3クラス程度)」が39%と一番高く、次いで「601～800人(学年3クラスから4クラス程度)」が28%、「201～400人(学年2クラス程度)」が25%となっている。



問7 - 2 「問7 - 1」で、あなたがその回答を選んだ理由は何ですか。  
あなたの考えに最もあてはまるものを選んで下さい。

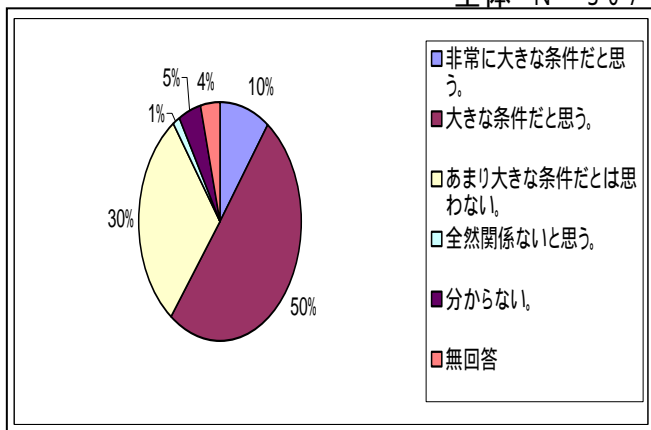
望ましい児童生徒数・学校規模



小学校の先生も、中学校の先生も「クラス替えにより児童・生徒が新しい人間関係や社会性を身につけることが期待できる。」が最も多かった。

問8 あなたは、「学校規模の状態」が教育目標の達成に影響する大きな教育条件だと思いますか。一つ選んでください。

全体 N = 307



「大きな条件だと思う」が50%で最も多く、「非常に大きな条件である」の10%を合わせると、6割の先生が、教育目標に影響していると考えている。  
「全然関係ない」と考えているのは、わずか1%となっている。

問9 学校の規模や配置のあり方について、ご意見がありましたら自由にお書きください。

	内 容	件 数	
学 校 規 模	小学校は学年2クラス(人間づくりや教育効果を高める点で有効と考える)	7	
	クラス替えがあったほうが、児童の人間関係も広がる(人間関係調整力)	5	
	適正規模・適正配置に向けて取り組む	5	
	小規模校であってもよい(子ども一人一人に目が届き、関わりが密になる)	5	
	新しい人間関係の中で社会性を身につけるといこともとても大事だと思う	4	
	小規模校は教師一人一人の負担が大きすぎる(校務分掌を抱えながら生徒指導等)	4	
	ある程度の人数がいないと、特に友人関係で孤立してしまった場合などは長い年月に渡り、つらい思いをしなければならない	3	
	学校の規模によりメリットデメリットがある	3	
	1学年複数学級	2	
	学年集会をまめに開くためには人数が多すぎるのも場所等の関係もあり難しい	2	
	ある程度の人数がいた方が、学校も活性化する	2	
	小規模校には小規模校の良さがあると思うが、人間関係の固定化、狭さ、競争心の乏しさ等、心配な事が多い。ある程度人数がいた方が子どもの環境としては望ましいと思う	2	
	中学校の場合、委員会や行事等の生徒会活動や部活動を活性化させるためには、ある程度の学校規模の大きさが必要である	1	
	学年4クラス以下の規模	1	
	児童への授業の質を維持するために複式学級は作らない	1	
	大規模校になれば、目が行き届かなくなり、問題行動も多く、大きくなる	1	
	学校行事等の運営などで大変な面があるので、1学年3クラスは必要(中学校)	1	
	あまり規模が大きいと教員相互の協力体制等薄れてしまう	1	
	中学校で複数の小学校から集まって人間関係を築いていくことを考えると、学校の規模が小さすぎると弊害がある	1	
	全生徒を把握できる人数で、複数クラスが良い	1	
	1学年3学級	1	
	1学年3学級あれば教員の校内分掌なども適切な分担が可能になる	1	
	クラス数は3～4が適切	1	
	クラス替えがないと6年間で家族のような親密な人間関係が形成されるという良さはあるが、学校教育に期待されている社会で生きるための資質は育ちにくい	1	
	中学校では1学年4クラス	1	
	適正規模は400人～600人だが、実際には100人以上は許容範囲	1	
	自分のおかれた環境で、どのように自分を高めていくかを学ばせることも大切	1	
	市内に16校の小学校があるのは多すぎる	1	
	児童数、学校の環境・設備等に大きな差があるのは問題	1	
	児童の学力の向上・豊かな心の育成、教職員の資質の向上を考える時、互いに切磋琢磨できる人数が必要	1	
	児 童 ・ 生 徒 数	1学級が20名前後	3
		1クラス25人～30人位	3
30人学級		3	
少人数学級の実施		2	
30名以上になると、個別指導が難しい		1	
1クラスの人数は少ない方が学習指導、生活指導で効果が大きい		1	
小1・2年生は25人、小3～中3は30人位が望ましい。特支は5人が限界		1	
40人学級は物理的に無理		1	
1クラス20人～25人位		1	
1クラス25人程度		1	

学校の配置	地域の方々から歓迎されるやり方で適正配置を実施(住民感情)	8
	遠距離となるものについて配慮(通学の負担)	8
	通学バスの検討(スクールバス等)	6
	通学路の安全への配慮	4
	保護者・地域の方々の理解を図るやり方で実施	2
	各中学校の通学区域を再考して、生徒数のバランスを考えて欲しい	2
	学校はその地域の中心的役割を担っているのに、学校が地域から遠い所に建てられてしまうのはいかがでしょうかと考えます	1
	中学校の区の中心地が妥当	1
	遠距離を無理に送迎する事は避け、肥満防止のために徒歩を推奨したい	1
	理想的な市としての規模と地域住民の考えを基にして学区の再編、学校等の統廃合を考えていく必要がある。	1
	中学校の場合旧学区にこだわらず、住所に近い中学校を選択できるとよい	1
	地域の方、保護者、子どもの考えを十分に考慮した配置	1
	今のままでいい	1
	学区が広くなりすぎるのも問題	1
その他	教員の数には適切な人数は必要(教員の定数削減はしないで欲しい)	4
	特別支援の加配、身障児生徒の受け入れに伴う加配	3
	教科の数は変わらないのだから、人数のみで教員を決めて欲しくない	2
	担任外の先生の配置	1
	不登校対策として市の方で精神科、心療内科等の専門家の配置	1
	教科担当を複数配置	1
	教員経験年数が少ないと、同学年を組んで先輩先生の指導を学べる方がいい	1
	IT非常勤講師の充実	1